

令和3年度

教育委員会事務の点検・評価報告書

(点検・評価実施年度：令和4年度)

令和4年10月

豊川市教育委員会

目 次

I	点検・評価の概要	1
II	基本目標と施策別取組の自己評価	3
III	評価シート	8
IV	目標指標の状況	27
V	参考資料	
1	教育委員会会議	31
2	第2期豊川市教育振興基本計画（概要版）	34

I 点検・評価の概要

1 目的

地方教育行政の組織及び運営に関する法律（以下「法」という。）第26条第1項の規定に基づき、豊川市教育委員会が、その権限に属する事務の管理及び執行の状況について点検及び評価を行い、より効果的な教育行政の推進を目指すとともに、その結果を公表し、市民の皆様への説明責任を果たすことを目的とするものです。

地方教育行政の組織及び運営に関する法律（抜粋）

（教育に関する事務の管理及び執行の状況の点検及び評価等）

第26条 教育委員会は、毎年、その権限に属する事務（前条第1項の規定により教育長に委任された事務その他教育長の権限に属する事務（同条第4項の規定により事務局職員等に委任された事務を含む。）を含む。）の管理及び執行の状況について点検及び評価を行い、その結果に関する報告書を作成し、これを議会に提出するとともに、公表しなければならない。

2 教育委員会は、前項の点検及び評価を行うにあたっては、教育に関し学識経験を有する者の知見の活用を図るものとする。

2 点検・評価の方法

平成29年3月に策定した「第2期豊川市教育振興基本計画」（以下「計画」という。）に掲げる取組について、教育委員会において点検・評価（自己評価）を行いました。併せて、豊川市教育行政事務点検評価委員会を開催し、令和3年度に実施した事業の中から選定した19事業について、学識経験者の方から評価や意見をいただきました。

（1）点検評価委員会委員名簿（敬称略）

氏 名	役 職 等
小 林 康 典	元豊川高等学校長
梅 村 賀 代 子	元市民と行政の協働推進委員
村 松 あ さ 子	元公立小学校長

（2）点検評価委員会の開催状況

第1回 令和4年8月2日（火）

議題

① 令和3年度豊川市教育委員会事務点検・評価報告書について

第2回 令和4年9月27日（火）

議題

① 点検評価委員の評価及び意見等（案）について

(3) 点検評価委員会設置要綱

豊川市教育行政事務点検評価委員会設置要綱

(設置及び目的)

第1条 豊川市教育委員会(以下「教育委員会」という。)は、地方教育行政の組織及び運営に関する法律(昭和31年法律第162号)第26条第1項に規定する教育委員会の権限に属する事務の管理及び執行の状況についての点検及び評価を行うにあたり、同条第2項の規定により教育に関し学識経験を有する者の知見を活用するため、豊川市教育行政事務点検評価委員会(以下「点検評価委員会」という。)を設置する。

(職務)

第2条 点検評価委員会は、毎年、次に掲げる事項について点検するとともに、その成果及び課題を整理して、教育委員会に報告するものとする。

(1) 教育委員会の基本方針として年度毎に定めた主要施策に関すること。

(2) 前号に掲げる事項のほか、教育委員会の諸施策や事務事業に関すること。

(組織)

第3条 点検評価委員会は、委員3人以内で組織する。

2 委員は、教育に関し学識経験を有する者のうちから、教育委員会が委嘱する。

3 委員の任期は、委嘱した日の属する年度の末日までとする。ただし、補欠の委員の任期は、前任者の残任期間とする。

4 委員は、再任されることができる。

(委員長及び副委員長)

第4条 点検評価委員会に委員長及び副委員長を置く。

2 委員長及び副委員長は、それぞれ委員の互選によってこれを定める。

3 委員長は、委員会を代表し、会務を統括する。

4 副委員長は、委員長を補佐し、委員長に事故があるときは、その職務を代理する。

(会議)

第5条 点検評価委員会の会議は、委員長が招集し、委員長がその議長となる。

2 点検評価委員会は、必要があると認めるときは、委員以外の者を会議に出席させて、意見を聴取し、又は必要な資料等の提出を求めることができる。

(庶務)

第6条 点検評価委員会の庶務は、教育委員会庶務課において行う。

(その他)

第7条 この要綱に定めるもののほか、点検評価委員会の運営に関し必要な事項は、別に定める。

附 則

この要綱は、平成21年 1月23日から施行する。

附 則

この要綱は、平成28年 4月 1日から施行する。

II 基本目標と施策別取組の自己評価

○自己評価一覧の見方

計画に掲げる施策別の主な取組について、教育委員会における自己評価（評価対象年度における単年度評価）及び今後の方向性を、四つの基本目標ごとにまとめたものです。この主な取組のうち、事務局が選定した19事業について学識経験者の方から評価や意見等をいただきました（「III 評価シート」参照）。

基本目標1 豊かな心と健やかな体を育む教育を実現します

自分と他者を大切にする豊かな人間性を備え、やさしさに満ちた人を育成するためには、家庭や地域、学校、行政が一体となって、子どもたちの豊かな心と健やかな体を育む教育が必要です。

- 地域との連携による家庭教育や子育てを支援します。
- 社会のルールを守り、互いを尊重し合う道徳心や人権意識を育みます。
- 様々な価値観や知識を学ぶ体験活動や読書活動を推進します。
- 命を支える子どもの体づくりを推進します。
- 先人の心を受け継ぐ歴史・文化の伝承と新たな文化の創造に取り組みます。

施策別の取組

施策	主な取組	主管課	自己評価	今後の方向性	シートNo.
① 家庭教育・子育ての支援	家庭教育活動の支援	生涯学習課	C	継続	
	親子参加の講座などの充実	生涯学習課	C	継続	

計画に位置付けた施策別の主な取組です

下記(1)(2)(3)参照

(1) 自己評価について

評価シート表現	取組一覧表現
期待を上回る成果を上げた	A
期待通りの成果を上げた	B
概ね期待通りの成果を上げた	C
あまり成果を上げられなかった	D
成果を上げられなかった	E

※事業が未実施であった取組については「-」としています。

※新型コロナウイルス感染症の影響を受け、自己評価を「D」「E」「-」とした事業については、表記に「(コ)」と追記しています。

(2) 今後の方向性について

次年度以降の事業の方向性について、拡充、継続、見直し、廃止、完了のうちから記載しています（評価シート、取組一覧共通の表現です）。

(3) シートNo.について

学識経験者の方から評価や意見等をいただいた取組についての評価シートNo.です。

基本目標 1 豊かな心と健やかな体を育む教育を実現します

自分と他者を大切にする豊かな人間性を備え、やさしさに満ちた人を育成するためには、家庭や地域、学校、行政が一体となって、子どもたちの豊かな心と健やかな体を育む教育が必要です。

- 地域との連携による家庭教育や子育てを支援します。
- 社会のルールを守り、互いを尊重し合う道徳心や人権意識を育みます。
- 様々な価値観や知識を学ぶ体験活動や読書活動を推進します。
- 命を支える子どもの体づくりを推進します。
- 先人の心を受け継ぐ歴史・文化の伝承と新たな文化の創造に取り組みます。

施策別の取組

施策	主な取組	主管課	自己評価	今後の方向性	シート No.
① 家庭教育・子育ての支援	家庭教育活動の支援	生涯学習課	C	継続	
	親子参加の講座などの充実	生涯学習課	C	継続	
	幼児教育研究会の開催	学校教育課	D (コ)	継続	
② 道徳教育の充実	心の教育活動の推進	学校教育課	B	継続	
	体験活動を通じた道徳性の育成	学校教育課	B	継続	
③ 人権教育の推進	豊川市小中学校人権教育研究会の充実	学校教育課	B	継続	
	発達段階に応じた人権教育の実施	学校教育課	B	継続	
	人権に関する講座・研修会への教職員の参加	学校教育課	B	継続	
④ いじめ・不登校などへの対応	早期発見・早期対応に向けた取組の推進	学校教育課	B	継続	
	豊川市不登校対策委員会の取組の強化	学校教育課	B	継続	
	臨床心理士などによる教育相談の充実	学校教育課	C	拡充	1
	適応指導教室「さくらんぼ」における支援	学校教育課	B	継続	
⑤ 学校における体験活動の充実	異年齢との交流活動の実施	学校教育課	B	継続	
	思春期における体験活動の実施	学校教育課	B	継続	
	文化的行事の実施	学校教育課	B	継続	
⑥ 読書活動の推進	朝の読書活動の実施	学校教育課	B	継続	
	学校図書館巡回司書の配置	学校教育課	B	継続	
	「マイブックプロジェクト」の推進	中央図書館	B	継続	2
	子ども読書活動の推進	中央図書館	C	継続	
	「うち読」の普及・啓発の推進	中央図書館	B	継続	
⑦ 子どもの体づくりの推進	学校体育の充実	学校教育課	B	継続	
	地域における子どものスポーツ活動への支援	スポーツ課・生涯学習課	D (コ)	継続	3
	生活習慣病予防の推進	学校教育課	B	継続	
	食に関する指導の充実	学校給食課・学校教育課	C	継続	4
⑧ 文化遺産の継承と新たな文化の創造	文化遺産の保護・活用の環境づくり	生涯学習課	B	継続	5
	文化遺産継承の取組の推進	生涯学習課	B	継続	
	ふるさと意識の醸成	生涯学習課	B	継続	
	平和学習の推進	生涯学習課	B	継続	

基本目標 2 社会の変化に応える確かな学力を育成します

新たなことや困難なことに粘り強く挑戦する人を育成するためには、子どもたちが社会の変化に対応しながら、自分の成長を支えていけるような確かな学力を育成する教育が重要です。

- 児童生徒が楽しくわかる授業を実践します。
- 社会のニーズに対応した学習活動を推進します。
- 日本語指導が必要な児童生徒や配慮が必要な児童生徒への教育を充実します。
- 児童生徒の進路に関する指導を充実します。
- 教職員のさらなる資質の向上に取り組みます。

施策別の取組

施策	主な取組	主管課	自己評価	今後の方向性	シート No.
① 楽しくわかる授業の実践	授業研究の推進	学校教育課	B	継続	
	きめ細かな指導の推進	学校教育課	B	継続	
	地域住民や学生との協働による学習支援	学校教育課	B	継続	
② 英語教育の推進	英語指導助手の配置	学校教育課	B	継続	
	英語力向上へ向けた活動の充実	学校教育課	C	継続	
③ 理数教育の推進	理数教科への関心を高める授業の実施	学校教育課	B	継続	
	理科教育支援員の配置	学校教育課	B	継続	
	子どもものづくり教室の実施	生涯学習課	C	継続	
④ 情報教育の充実	I C T機器を活用した授業の充実	学校教育課	B	継続	6
	デジタル教科書・教材を活用した授業の実施	学校教育課	B	継続	
	情報モラル教育の推進	生涯学習課・学校教育課	B	継続	
⑤ 環境教育・E S Dの推進	地域の環境を守る環境学習	学校教育課	B	継続	
	E S Dの視点に立つ学習活動の推進	学校教育課	B	継続	
⑥ 日本語指導が必要な児童生徒への教育の充実	拠点校における日本語教育の実施	学校教育課	B	継続	
	日本語指導助手の配置	学校教育課	B	継続	
⑦ 配慮が必要な児童生徒への対応の充実	就学指導・相談体制の整備	学校教育課	B	継続	
	校内委員会などの機能の充実	学校教育課	B	継続	
	特別支援教育に関する研修会の充実	学校教育課	D (コ)	継続	
	特別支援教育支援員の配置	学校教育課	B	継続	
	学級運営支援員の配置	学校教育課	B	拡充	7
⑧ 進路指導の充実	就学援助の実施	学校教育課	C	拡充	
	小学校からのキャリア教育の実施	学校教育課	C	継続	
⑨ 教職員のさらなる資質の向上	働くことの意義を体感する職場体験学習の実施	学校教育課	B	継続	
	教職員研修の充実	学校教育課	C	継続	
	教職員国内研修派遣の実施	学校教育課	B	継続	

基本目標3 豊かな人生を自らが築く生涯学習社会を確立します

生涯にわたって学び続ける人を育成するためには、人々が豊かな人生を自ら築こうとする生涯学習社会を確立していくことが重要です。

- 市民の主体的な生涯学習活動を支援します。
- 生涯の健康を支える力の育成に取り組みます。
- 多くの人がスポーツを楽しめる機会を充実します。
- 人々の読書活動を支える図書館サービスを充実します。

施策別の取組

施策	主な取組	主管課	自己評価	今後の方向性	シート No.
① 生涯学習の振興	とよかわオープンカレッジの育成・支援	生涯学習課	C	継続	
	地域生涯学習の推進	生涯学習課	C	継続	
	生涯学習情報の整理と発信	生涯学習課	B	継続	8
	学習成果の発表の場の充実	生涯学習課	C	継続	
	社会教育関係団体支援を通じた人材育成	生涯学習課	C	継続	
	ジオスペース館を活用した学習支援	中央図書館	C	拡充	
	地域情報の収集・活用	中央図書館	B	継続	
② 生涯の健康を支える力の育成	地域とつながる食育の推進	学校給食課	B	継続	9
	喫煙・飲酒・薬物乱用の防止	学校教育課	B	継続	
③ 生涯スポーツの振興	地域スポーツの推進	スポーツ課	D(コ)	継続	10
	スポーツイベントの開催支援	スポーツ課	-(コ)	継続	
	スポーツ選手・団体への活動支援	スポーツ課	C	継続	
	トップレベルに触れる機会の充実	スポーツ課	D(コ)	継続	11
④ 図書館サービスの充実	図書館資料の充実	中央図書館	B	継続	
	電子図書館サービスの充実	中央図書館	A	継続	12
	「図書館検定」の実施	中央図書館	B	継続	

基本目標 4 魅力ある教育環境づくりを進めます

本市が目指す人づくりを実現していくためには、人々の学びの場である家庭や地域、学校などの教育環境が、魅力ある最良の状態にあることが望まれます。

- 学校教育における安全・安心の確保に取り組みます。
- 地域に開かれた学校づくりや学校教育環境の充実に取り組みます。
- 子どもや若者を育む地域の教育力の向上支援に取り組みます。
- スポーツや生涯学習、読書に親しめる環境の整備、充実に取り組みます。

施策別の取組

施策	主な取組	主管課	自己評価	今後の方向性	シート No.
① 児童生徒の安全・安心の確保	防災教育の推進	学校教育課	B	継続	
	交通安全教育の推進	学校教育課	B	継続	
	学校安全緊急情報共有化広域ネットワークの活用	学校教育課	B	継続	
	学校施設における飛散防止フィルム貼付	庶務課	—	完了	
	防犯・防災設備の充実	庶務課	C	継続	
	安全・安心な学校給食の提供	学校給食課	B	継続	
	学校給食施設の整備・改修	学校給食課	B	継続	1 3
② 開かれた学校づくりを目指す教育活動	特色ある学校づくりの推進	学校教育課	B	継続	
	学校の日の開催	学校教育課	—	完了	
	学校からの情報発信	学校教育課	B	継続	
	学校サポーターによる学校支援	庶務課	B	継続	
	学校評価の公表	学校教育課	B	継続	
	部活動の外部講師の活用	学校教育課	B	継続	
③ 学校教育環境の整備	老朽校舎などの計画的な整備	庶務課	B	継続	1 4
	学習環境の整備	庶務課	B	継続	1 5
	小学校遊具の整備	庶務課	—	完了	
	学校運営における情報機器の活用	庶務課	B	継続	
	教育用 I C T 機器などの整備	庶務課	B	継続	1 6
	学校図書の実充	庶務課	B	継続	
④ 地域教育力の向上支援	子どもセンター事業の推進	生涯学習課	C	継続	
	青少年健全育成活動の支援	生涯学習課	C	継続	
	子ども・若者への各種支援	生涯学習課	C	継続	
	学校給食における家庭・地域との連携	学校給食課	—(コ)	継続	
⑤ スポーツ環境の整備	体育施設の整備	スポーツ課	B	継続	1 7
	体育施設の適正な管理運営	スポーツ課	B	継続	
	学校体育施設の開放推進	スポーツ課	C	継続	
⑥ 生涯学習環境の整備	生涯学習施設の活用	生涯学習課	B	継続	1 8
	高等教育機関との連携	生涯学習課	B	継続	
⑦ 読書環境の充実	図書館と学校などとの連携強化の推進	中央図書館	B	継続	
	図書館施設などの整備	中央図書館	B	継続	1 9

シートNo. 1 【担当：学校教育課】

事業名	臨床心理士などによる教育相談の充実 <input checked="" type="checkbox"/> 総合計画実施計画事業 <input type="checkbox"/> その他		新規・ <input checked="" type="checkbox"/> 継続																
内容	臨床心理士が、心理教育相談室「ゆずりは」において教育相談にあたるとともに、小中学校や保育園への巡回指導などを行う。																		
実施状況及び成果	<p>・心理教育相談事業（実） 臨床心理士が、心理教育相談室「ゆずりは」において、いじめ、不登校、学級不適応等を抱えた児童生徒及びその保護者、教職員からの相談に応じるとともに、学校や保育園からの要望に応じて巡回指導（平成26年度開始）を行うことで、発達障害のある児童生徒等に対して保護者や教職員がどう対応していくかなど多様化する相談に対して、専門的な立場から現地でアドバイスを行った。 相談対象者は、豊川市在住の未就学児（年中・年長）、小中学生、保護者、教職員としている。児童生徒への対応などについては教職員のみでの相談も受けている。相談者との面談を通して、本人の成長や相談者自身が問題に向き合い自分で考える力を身につけるように促すことができた。 また、臨床心理士が市不登校対策委員会夏季研修会にて「不登校支援としての保護者支援」という演題で講演を行ったり、市生徒指導研修会において、「心ここに在る生徒指導」という演題で講師を務めたりした。</p> <p>【相談件数等】</p> <table border="1" data-bbox="296 898 1134 1059"> <thead> <tr> <th></th> <th>R1</th> <th>R2</th> <th>R3</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>臨床心理士の人数</td> <td>5人</td> <td>5人</td> <td>5人</td> </tr> <tr> <td>ゆずりはでの相談件数</td> <td>2,024件</td> <td>1,708件</td> <td>2,011件</td> </tr> <tr> <td>小学校等での巡回指導件数</td> <td>100件</td> <td>116件</td> <td>150件</td> </tr> </tbody> </table>				R1	R2	R3	臨床心理士の人数	5人	5人	5人	ゆずりはでの相談件数	2,024件	1,708件	2,011件	小学校等での巡回指導件数	100件	116件	150件
	R1	R2	R3																
臨床心理士の人数	5人	5人	5人																
ゆずりはでの相談件数	2,024件	1,708件	2,011件																
小学校等での巡回指導件数	100件	116件	150件																
決算額	令和元年度 21,259千円	令和2年度 23,639千円	令和3年度 23,841千円																
自己評価	<table border="0"> <tr> <td style="vertical-align: top;"> <input type="checkbox"/> (A) 期待を上回る成果を上げた <input type="checkbox"/> (B) 期待通りの成果を上げた <input checked="" type="checkbox"/> (C) 概ね期待通りの成果を上げた <input type="checkbox"/> (D) あまり成果を上げられなかった <input type="checkbox"/> (E) 成果を上げられなかった </td> <td style="vertical-align: top; padding-left: 10px;"> コロナ禍ではあったが、感染対策を講じながら、閉室することなく教育相談活動を継続して行うことができた。子どもたちや学校の状況に合わせた働きかけや、相談内容や児童生徒の様子から、相談者と相談しながら関係機関と連携することができた。 なお、相談は継続相談がほとんどである。そのため、新規の方の予約優先枠を設け、継続相談で予約枠が埋まってしまうようにした。 </td> </tr> </table>			<input type="checkbox"/> (A) 期待を上回る成果を上げた <input type="checkbox"/> (B) 期待通りの成果を上げた <input checked="" type="checkbox"/> (C) 概ね期待通りの成果を上げた <input type="checkbox"/> (D) あまり成果を上げられなかった <input type="checkbox"/> (E) 成果を上げられなかった	コロナ禍ではあったが、感染対策を講じながら、閉室することなく教育相談活動を継続して行うことができた。子どもたちや学校の状況に合わせた働きかけや、相談内容や児童生徒の様子から、相談者と相談しながら関係機関と連携することができた。 なお、相談は継続相談がほとんどである。そのため、新規の方の予約優先枠を設け、継続相談で予約枠が埋まってしまうようにした。														
<input type="checkbox"/> (A) 期待を上回る成果を上げた <input type="checkbox"/> (B) 期待通りの成果を上げた <input checked="" type="checkbox"/> (C) 概ね期待通りの成果を上げた <input type="checkbox"/> (D) あまり成果を上げられなかった <input type="checkbox"/> (E) 成果を上げられなかった	コロナ禍ではあったが、感染対策を講じながら、閉室することなく教育相談活動を継続して行うことができた。子どもたちや学校の状況に合わせた働きかけや、相談内容や児童生徒の様子から、相談者と相談しながら関係機関と連携することができた。 なお、相談は継続相談がほとんどである。そのため、新規の方の予約優先枠を設け、継続相談で予約枠が埋まってしまうようにした。																		
今後の方向性 (令和4年度以降)	<input checked="" type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 見直し <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 完了	情報の共有、支援方法の共通理解など、引き続き、学校、保育園、医療機関、保健所、子育て支援課、東三河児童障害者相談センター等との連携を一層強化するとともに、登校支援事業で行う研修会等を充実させ、教職員の力量向上に役立てていく。 さらに、児童生徒の家庭環境等の問題は多様化し、学校とのさらなる連携、個に応じたきめ細かな対応が重要となるため、令和4年度からスクールソーシャルワーカーを配置し、相談体制の充実を図る。	<前年度における点検評価委員の意見等> コロナ禍においては、将来に対する保護者の不安は一層深刻であろうから、今まで以上に連携、情報共有、共通理解に努めていただきたい。																
点検評価委員の評価及び意見等	<input type="checkbox"/> 良好 <input checked="" type="checkbox"/> 概ね良好 <input type="checkbox"/> 要改善	「ゆずりは」の継続運営や新規申込みに対する工夫、学校への巡回指導の充実など、積極的な取組を評価する。 今後も多くの相談者、多様化するケースと向き合い、見守りながら、子どもたちが将来少しでも希望が持てるよう、充実した事業展開を期待する。																	

シートNo.2【担当：中央図書館】

事業名	「マイブックプロジェクト」の推進 <input type="checkbox"/> 総合計画実施計画事業 <input checked="" type="checkbox"/> その他		新規・ <input checked="" type="checkbox"/> 継続																				
内容	市内の中学校2年生の生徒が自ら書店で本を選び購入を体験する「マイブックプロジェクト」を実施し、体験を通じた読書意欲の向上による子ども読書活動の推進に取り組む。																						
実施状況及び成果	<p>本市中学2年生に市内の協力書店で使える一定金額の図書購入券を配布し、各生徒が読みたいと思う本を自ら書店で購入してもらい、購入した生徒が読み終えた本は、紹介メッセージを付けて級友や他のクラスの生徒へ、次年度には他の学年の生徒へとバトンを渡すように次々に読者を増やすことで、読書の楽しさを体験してもらい、生徒の読書意欲の向上につなげることができた。</p> <p>事業実施後の参加生徒へのアンケートでは、「みんながどんな本を買ったのか、知ることができてよかった」「普段あまり読まないような本が読めて楽しかった。」という意見もあり、読書が好きになったと答えた生徒が全体の半数いた。また担任からは、国語の授業で購入した本を紹介するスピーチをする授業を行ったり、友達と面白かったページを見せ合ったりして、自分たちが選んだ本だからこそ本に親しみを持つことができたのではないかという意見があった。</p> <p>【マイブックプロジェクト参加生徒：市内中学2年生】</p> <table border="1" data-bbox="320 801 1350 1010"> <thead> <tr> <th></th> <th>R1</th> <th>R2</th> <th>R3</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>生徒数(対象)</td> <td>1,638人</td> <td>1,775人</td> <td>1,798人</td> </tr> <tr> <td>購入者</td> <td>1,580人</td> <td>1,712人</td> <td>1,709人</td> </tr> <tr> <td>購入額</td> <td>1,730,037円</td> <td>1,915,799円</td> <td>1,952,840円</td> </tr> <tr> <td>参加率</td> <td>96.5%</td> <td>96.5%</td> <td>95.1%</td> </tr> </tbody> </table>				R1	R2	R3	生徒数(対象)	1,638人	1,775人	1,798人	購入者	1,580人	1,712人	1,709人	購入額	1,730,037円	1,915,799円	1,952,840円	参加率	96.5%	96.5%	95.1%
	R1	R2	R3																				
生徒数(対象)	1,638人	1,775人	1,798人																				
購入者	1,580人	1,712人	1,709人																				
購入額	1,730,037円	1,915,799円	1,952,840円																				
参加率	96.5%	96.5%	95.1%																				
決算額	令和元年度 1,731千円	令和2年度 1,916千円	令和3年度 1,953千円																				
自己評価	<table border="0"> <tr> <td style="vertical-align: top;"> <input type="checkbox"/> (A) 期待を上回る成果を上げた <input checked="" type="checkbox"/> (B) 期待通りの成果を上げた <input type="checkbox"/> (C) 概ね期待通りの成果を上げた <input type="checkbox"/> (D) あまり成果を上げられなかった <input type="checkbox"/> (E) 成果を上げられなかった </td> <td style="vertical-align: top; padding-left: 10px;"> 事業実施後の担任へのアンケートでは、「この事業により、読書に対する生徒の意識に変化はあったか」という質問に対し、「本を買ったことのない生徒もいたため、選ぶ楽しさを味わっていた」「学級文庫から本を選んで放課後に読んでいる姿を見かけた」「普段、本にあまり関心がない生徒も自分で選んだ本については、読書を行った、と話す生徒が多かった」などの意見が多く、生徒の読書意欲の向上につなげることができた。 </td> </tr> </table>			<input type="checkbox"/> (A) 期待を上回る成果を上げた <input checked="" type="checkbox"/> (B) 期待通りの成果を上げた <input type="checkbox"/> (C) 概ね期待通りの成果を上げた <input type="checkbox"/> (D) あまり成果を上げられなかった <input type="checkbox"/> (E) 成果を上げられなかった	事業実施後の担任へのアンケートでは、「この事業により、読書に対する生徒の意識に変化はあったか」という質問に対し、「本を買ったことのない生徒もいたため、選ぶ楽しさを味わっていた」「学級文庫から本を選んで放課後に読んでいる姿を見かけた」「普段、本にあまり関心がない生徒も自分で選んだ本については、読書を行った、と話す生徒が多かった」などの意見が多く、生徒の読書意欲の向上につなげることができた。																		
<input type="checkbox"/> (A) 期待を上回る成果を上げた <input checked="" type="checkbox"/> (B) 期待通りの成果を上げた <input type="checkbox"/> (C) 概ね期待通りの成果を上げた <input type="checkbox"/> (D) あまり成果を上げられなかった <input type="checkbox"/> (E) 成果を上げられなかった	事業実施後の担任へのアンケートでは、「この事業により、読書に対する生徒の意識に変化はあったか」という質問に対し、「本を買ったことのない生徒もいたため、選ぶ楽しさを味わっていた」「学級文庫から本を選んで放課後に読んでいる姿を見かけた」「普段、本にあまり関心がない生徒も自分で選んだ本については、読書を行った、と話す生徒が多かった」などの意見が多く、生徒の読書意欲の向上につなげることができた。																						
今後の方向性(令和4年度以降)	<table border="0"> <tr> <td style="vertical-align: top;"> <input type="checkbox"/> 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 見直し <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 完了 </td> <td style="vertical-align: top; padding-left: 10px;"> 参加生徒へのアンケートに「このプロジェクトを通して、普段は買わないようなジャンルの本を買うことができた」との意見があり、本への興味・関心や読書量の増加といった効果が見られるため、本事業を今後も継続できるよう関係部局と協議を行う。 生徒や学校、協力書店からのアンケート等を参考に、関係機関と連携し、事業内容等の検討を行う。 </td> <td style="vertical-align: top; padding-left: 10px;"> <前年度における点検評価委員の意見等> 「マイブックプロジェクト」への参加者数増加やアンケートの結果からも読書に対する興味、関心がうかがえることから、今後も継続して事業を進めていただき、学校図書室や図書館での利用増につながっていく事を望む。 </td> </tr> </table>			<input type="checkbox"/> 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 見直し <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 完了	参加生徒へのアンケートに「このプロジェクトを通して、普段は買わないようなジャンルの本を買うことができた」との意見があり、本への興味・関心や読書量の増加といった効果が見られるため、本事業を今後も継続できるよう関係部局と協議を行う。 生徒や学校、協力書店からのアンケート等を参考に、関係機関と連携し、事業内容等の検討を行う。	<前年度における点検評価委員の意見等> 「マイブックプロジェクト」への参加者数増加やアンケートの結果からも読書に対する興味、関心がうかがえることから、今後も継続して事業を進めていただき、学校図書室や図書館での利用増につながっていく事を望む。																	
<input type="checkbox"/> 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 見直し <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 完了	参加生徒へのアンケートに「このプロジェクトを通して、普段は買わないようなジャンルの本を買うことができた」との意見があり、本への興味・関心や読書量の増加といった効果が見られるため、本事業を今後も継続できるよう関係部局と協議を行う。 生徒や学校、協力書店からのアンケート等を参考に、関係機関と連携し、事業内容等の検討を行う。	<前年度における点検評価委員の意見等> 「マイブックプロジェクト」への参加者数増加やアンケートの結果からも読書に対する興味、関心がうかがえることから、今後も継続して事業を進めていただき、学校図書室や図書館での利用増につながっていく事を望む。																					
点検評価委員の評価及び意見等	<table border="0"> <tr> <td style="vertical-align: top;"> <input checked="" type="checkbox"/> 良好 <input type="checkbox"/> 概ね良好 <input type="checkbox"/> 要改善 </td> <td style="vertical-align: top; padding-left: 10px;"> 本事業への高い参加率を評価する。「読書」は将来への考え方、自身の生き方を学ぶステップにつながるものであり、それに興味・関心を持つきっかけをつくったこと、読書意欲の向上につながっている点を高く評価する。そして、この事業をきっかけに、自ら図書館へ足運ぶ生徒が一人でも増えて行くことを期待する。 </td> </tr> </table>			<input checked="" type="checkbox"/> 良好 <input type="checkbox"/> 概ね良好 <input type="checkbox"/> 要改善	本事業への高い参加率を評価する。「読書」は将来への考え方、自身の生き方を学ぶステップにつながるものであり、それに興味・関心を持つきっかけをつくったこと、読書意欲の向上につながっている点を高く評価する。そして、この事業をきっかけに、自ら図書館へ足運ぶ生徒が一人でも増えて行くことを期待する。																		
<input checked="" type="checkbox"/> 良好 <input type="checkbox"/> 概ね良好 <input type="checkbox"/> 要改善	本事業への高い参加率を評価する。「読書」は将来への考え方、自身の生き方を学ぶステップにつながるものであり、それに興味・関心を持つきっかけをつくったこと、読書意欲の向上につながっている点を高く評価する。そして、この事業をきっかけに、自ら図書館へ足運ぶ生徒が一人でも増えて行くことを期待する。																						

シートNo.3【担当：スポーツ課、生涯学習課】

事業名	地域における子どものスポーツ活動への支援 <input type="checkbox"/> 総合計画実施計画事業 <input checked="" type="checkbox"/> その他		新規・ <input checked="" type="checkbox"/> 継続												
内容	地域のスポーツ少年団、放課後子ども教室などにおけるスポーツ活動を支援する。														
実施状況及び成果	<ul style="list-style-type: none"> ・地域のスポーツ少年団には市スポーツ協会を通じた支援を行った。 スポーツ少年団 加盟団体数：35 団体 団員数：812 人 指導者数：154 人 【決算額】 R1 630 千円 R2 331 千円 R3 379 千円 ・放課後子ども教室において、剣道や卓球など各種スポーツに親しむ教室を開催した。 【放課後子ども教室（スポーツ系）】 <table border="1" style="margin-left: 40px;"> <thead> <tr> <th></th> <th>R1</th> <th>R2</th> <th>R3</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>教室数</td> <td>19 教室</td> <td>14 教室</td> <td>14 教室</td> </tr> <tr> <td>参加者数</td> <td>425 人</td> <td>234 人</td> <td>209 人</td> </tr> </tbody> </table>				R1	R2	R3	教室数	19 教室	14 教室	14 教室	参加者数	425 人	234 人	209 人
	R1	R2	R3												
教室数	19 教室	14 教室	14 教室												
参加者数	425 人	234 人	209 人												
決算額	令和元年度 上記のとおり 千円	令和2年度 上記のとおり 千円	令和3年度 上記のとおり 千円												
自己評価	<input type="checkbox"/> (A) 期待を上回る成果を上げた <input type="checkbox"/> (B) 期待通りの成果を上げた <input type="checkbox"/> (C) 概ね期待通りの成果を上げた <input checked="" type="checkbox"/> (D) あまり成果を上げられなかった <input type="checkbox"/> (E) 成果を上げられなかった	スポーツ少年団の活動の活発化に向けて、運動適性テストや交流大会などの各種活動支援をすることで、子どもたちに身近なところでスポーツに親しむ機会を提供する予定だったが、前年度同様に新型コロナウイルス感染症感染防止のため団員を集めて開催する事業は中止としたことから、あまり成果を上げられなかった。 放課後子ども教室では、勉強や文化活動に加えてスポーツに親しむ教室を開催し、地域の中で安心して健やかに育まれる環境づくりを推進したが、新型コロナウイルス感染症感染防止のため活動実績は例年と比べて低下した。													
今後の方向性 (令和4年度以降)	<input type="checkbox"/> 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 見直し <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 完了	子どもたちが身近なところでスポーツに親しむ環境づくりのため、引き続きスポーツ少年団への活動支援を行う。また、放課後子ども教室においてもスポーツをする機会の提供に努める。	<前年度における点検評価委員の意見等> コロナ禍により活動中止を余儀なくされることもあったが、規模縮小など可能な範囲で取り組んだことは評価する。新しい生活様式に寄り添いながら運動できる環境を整え、継続してスポーツを楽しみ、興味を持つ子ども達が増えることを期待する。												
点検評価委員の評価及び意見等	<input type="checkbox"/> 良好 <input type="checkbox"/> 概ね良好 <input checked="" type="checkbox"/> 要改善	身近なところでスポーツに親しめる環境があることはとても大切なことだ。コロナ禍でスポーツ大会などの事業を縮小、停滞せざるを得ない状況が続いているが、放課後子ども教室など、可能な範囲で、その環境を提供できたことは評価したい。誰もが安全・安心に参加できる機会の提供、新しい生活様式に沿った運営、環境づくりを期待する。													

シートNo.4【担当：学校給食課、学校教育課】

事業名	食に関する指導の充実 <input type="checkbox"/> 総合計画実施計画事業 <input checked="" type="checkbox"/> その他		新規・ <input checked="" type="checkbox"/> 継続																											
内容	栄養教諭などが中心となり、学校給食の時間や学級活動、教科等の時間に指導を行うとともに、「給食だより」を配布するなどして、食に関する指導を充実する。																													
実施状況及び成果	<p>「学校の新しい生活様式」に基づく感染リスク低減のため、食育指導においても配慮が必要となったが、各栄養教諭により工夫した食育指導を実施した。</p> <p>また、各学校に給食の残食状況を知らせることにより、食の大切さの認識や食への関心の向上に取り組むとともに、節分、七夕、お月見やクリスマスなどの行事食を取り入れた学校給食を提供した。</p> <p>新たな取り組みとして食品ロスをテーマとした「給食だより」の号外発行や、小学校と連携した完食推進の取組などを実施するとともに、サイズを拡大した「献立表」のスペースを利用して「食事と生活に関するアンケート調査結果」や「朝ごはんの大切さ」を記載し保護者への啓発に努めた。</p> <p>【食に関する指導例】</p> <p>小学校1年「牛乳について知ろう」 2年「みんなで感謝して食べよう」 3年「地場産物について知ろう」 4年「はしの使い方を知ろう」 5年「食べ物の働きについて知ろう」 6年「バランスのよい食事について考えよう」 中学校1年「朝食の大切さについて知ろう」</p> <p>【残食率の推移】 ※毎年11月実施の残食調査より</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>R1</th> <th>R2</th> <th>R3</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>豊川市小学生</td> <td>4.9% (6.0%)</td> <td>3.9% (5.8%)</td> <td>3.8% (6.6%)</td> </tr> <tr> <td>豊川市中学生</td> <td>1.4% (3.8%)</td> <td>1.9% (4.8%)</td> <td>1.9% (6.1%)</td> </tr> </tbody> </table> <p>※カッコ内は県平均値</p> <p>【朝食の喫食状況】 ※「食事と生活に関するアンケート」結果より</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2"></th> <th colspan="3">「あまり食べない」「食べない」の割合</th> </tr> <tr> <th>R1</th> <th>R2</th> <th>R3</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>豊川市小5</td> <td>2.1% (3.2%)</td> <td>2.5% (3.4%)</td> <td>2.4% (3.0%)</td> </tr> <tr> <td>豊川市中2</td> <td>8.9% (5.2%)</td> <td>5.7% (5.3%)</td> <td>7.8% (5.4%)</td> </tr> </tbody> </table> <p>※カッコ内は県平均値</p>				R1	R2	R3	豊川市小学生	4.9% (6.0%)	3.9% (5.8%)	3.8% (6.6%)	豊川市中学生	1.4% (3.8%)	1.9% (4.8%)	1.9% (6.1%)		「あまり食べない」「食べない」の割合			R1	R2	R3	豊川市小5	2.1% (3.2%)	2.5% (3.4%)	2.4% (3.0%)	豊川市中2	8.9% (5.2%)	5.7% (5.3%)	7.8% (5.4%)
	R1	R2	R3																											
豊川市小学生	4.9% (6.0%)	3.9% (5.8%)	3.8% (6.6%)																											
豊川市中学生	1.4% (3.8%)	1.9% (4.8%)	1.9% (6.1%)																											
	「あまり食べない」「食べない」の割合																													
	R1	R2	R3																											
豊川市小5	2.1% (3.2%)	2.5% (3.4%)	2.4% (3.0%)																											
豊川市中2	8.9% (5.2%)	5.7% (5.3%)	7.8% (5.4%)																											
決算額	令和元年度 — 千円	令和2年度 — 千円	令和3年度 — 千円																											
自己評価	<input type="checkbox"/> (A) 期待を上回る成果を上げた <input type="checkbox"/> (B) 期待通りの成果を上げた <input checked="" type="checkbox"/> (C) 概ね期待通りの成果を上げた <input type="checkbox"/> (D) あまり成果を上げられなかった <input type="checkbox"/> (E) 成果を上げられなかった	残食率はここ数年下げ止まりの状況ではあるが、前年度に引き続き県平均値を大幅に下回ることができた。 朝食の喫食状況は、中学2年生調査で前回より欠食率が高くなっており、中学生に対する食育指導に努める必要がある。 なお、コロナ禍の献立においては、衛生面に配慮するとともに、できるだけ楽しく、おいしい給食の提供を心掛けた。																												
今後の方向性 (令和4年度以降)	<input type="checkbox"/> 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 見直し <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 完了	栄養バランスや食の重要性に対する理解を深める指導を行う。 学校給食の時間や学級活動、教科等の時間の中で、朝食の大切さや生産者への感謝の気持ちをはぐくむ学習を実施する。 「献立表」や「給食だより」などを利用して食に関する情報発信を行い、児童生徒及び家庭への啓発に努める。	<前年度における点検評価委員の意見等> 学年に応じた食育指導、啓発のための新たな取り組み等「楽しくおいしい給食」への工夫ある取り組みは評価できる。朝食喫食率は、各家庭での協力が必要不可欠であり、保護者への啓発等をすすめ、ひとりでも多くの子ども達がきちんと朝食を食べられるようになることを期待する。																											
点検評価委員の評価及び意見等	<input type="checkbox"/> 良好 <input checked="" type="checkbox"/> 概ね良好 <input type="checkbox"/> 要改善	給食の残食率の低さは、おいしい給食と適量の証しであり、学校での指導の賜物としても評価する。一方で、朝食喫食率の低さの要因は多様であろうが、地道な食育指導、「食の大切さ」の情報発信を続けていくほかないのかもしれない。今後も食べることの大切さや生産者への感謝の気持ちを育む取組を続けていただきたい。																												

シートNo.5 【担当：生涯学習課】

事業名	文化遺産の保護・活用の環境づくり <input checked="" type="checkbox"/> 総合計画実施計画事業 <input type="checkbox"/> その他		新規・ <input checked="" type="checkbox"/> 継続
内容	三河国分寺跡や御油のマツ並木を保護するための土地公有化などを進めるとともに、大橋屋（旧旅籠鯉屋）の利活用を図る。		
実施状況及び成果	文化遺産の保存整備・保護事業を実施した。 ・三河国分寺跡土地買上等事業（実） 令和3年度に個人所有地3筆（248.99㎡）の土地買上を行い、公有化率89.7%となった。 【決算額】 R1 78,907千円 R2 事業実施なし R3 7,541千円 ・御油松並木保存整備事業（実） 令和4年度の追加指定に向けて用地取得における地権者の同意が得られた。 ・大橋屋（旧旅籠鯉屋）の入館者数 R1 13,613人 R2 4,709人 R3 4,925人 ※新型コロナウイルス感染拡大による影響で、令和2年度に引き続き入館者数は低水準となった。		
決算額	令和元年度 上記のとおり 千円	令和2年度 上記のとおり 千円	令和3年度 上記のとおり 千円
自己評価	<input type="checkbox"/> (A) 期待を上回る成果を上げた <input checked="" type="checkbox"/> (B) 期待通りの成果を上げた <input type="checkbox"/> (C) 概ね期待通りの成果を上げた <input type="checkbox"/> (D) あまり成果を上げられなかった <input type="checkbox"/> (E) 成果を上げられなかった	三河国分寺跡土地買上等事業は、計画通り令和3年度に個人所有地3筆（248.99㎡）の土地買上を行い、公有化率89.7%となった。	
今後の方向性 (令和4年度以降)	<input type="checkbox"/> 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 見直し <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 完了	三河国分寺跡土地買上等事業は全て終了し、公有化率が約90%となった。今後は、「史跡三河国分寺跡整備基本構想」で示された整備の事業化に向けて確認調査を進める。御油松並木保存整備事業については、地権者の理解を得られた箇所から公有地化を図る。 大橋屋の利活用は新型コロナウイルス感染拡大防止対策に配慮しながら、地元と協働で事業を行っていく。	<前年度における点検評価委員の主な意見> 三河国分寺跡、マツ並木等の文化遺産の保護・活用の推進を着々と行っていることを評価する。今後も継続して、地域の方々の理解と協力を得ながら、各地区の伝統芸能が次世代に受け継がれるような支援を期待する。
点検評価委員の評価及び意見等	<input checked="" type="checkbox"/> 良好 <input type="checkbox"/> 概ね良好 <input type="checkbox"/> 要改善	三河国分寺跡土地買上等事業が計画通り完了できたことを先ず評価したい。地元にある「文化遺産」が地域に理解され、子どもたちが学び、その保護・活用の環境づくりが次世代へと手渡されていくことを期待する。今後は、その魅力を効果的に情報発信されることを期待する。	

シートNo.6 【担当：学校教育課】

事業名	ICT機器を活用した授業の充実 <input checked="" type="checkbox"/> 総合計画実施計画事業 <input type="checkbox"/> その他		新規・ <input checked="" type="checkbox"/> 継続
内容	より良いICT環境づくりのための整備を推し進め、情報教育に関する教職員の研修や実践交流を行い、指導力の向上に努めるとともに、ICT機器を活用した授業の充実に取り組む。		
実施状況及び成果	<p>・ICT教育支援事業（実） 市内36小中学校を10名のICT教育支援員が巡回し、令和3年9月からの1人1台端末の全面運用に向けて、端末の整備やアカウント、各種マニュアル作成などの運用補助、さらにICT活用や授業支援ソフト、各種アプリ等に関する研修会を実施し、教員の指導力向上を図った。9月からの全面運用後は、授業支援はもちろん、端末の不具合等にも即座に対応し、教育活動が円滑に進むよう支援することができた。</p> <p>【GIGAスクール事業の進捗】 令和3年8月 児童生徒用1人1台端末の配備完了（小学校iPad、中学校Windows） 令和3年9月 全面運用開始（授業支援ソフト『SKYMENU Cloud』、ドリル学習ソフト『ドリルパーク』の運用も開始。夏季休業中にそれぞれ前項の先生方に向けて研修会を実施。） 令和4年3月 端末、授業支援ソフト、ドリル学習ソフト等の年次更新作業</p>		
決算額	令和元年度 2,645千円	令和2年度 3,106千円	令和3年度 44,504千円
自己評価	<input type="checkbox"/> (A) 期待を上回る成果を上げた <input checked="" type="checkbox"/> (B) 期待通りの成果を上げた <input type="checkbox"/> (C) 概ね期待通りの成果を上げた <input type="checkbox"/> (D) あまり成果を上げられなかった <input type="checkbox"/> (E) 成果を上げられなかった	ICT教育支援員を10名配置したことで、1人1台端末の整備及び、授業支援や情報教育に関する教職員の研修や実践交流を行い、授業におけるICT機器の活用を促すことができた。 コンピュータ教材の活用を促進し、児童生徒の理解を促すことができた。	
今後の方向性 (令和4年度以降)	<input type="checkbox"/> 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 見直し <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 完了	令和4年度は、端末の持ち帰りに向けて、4月よりモデル校5校で端末持ち帰りの検証を行い、2学期からは、市内全ての学校で端末の持ち帰りを実施する予定である。 また、順次導入されるデジタル教科書に対しても対応が求められる。ICT教育支援員には、デジタル教科書の活用におけるサポートの役割も期待している。特に、端末の不具合、年次更新への対応は、ICT教育支援員のサポートが不可欠である。	<前年度における点検評価委員の意見等> モデル校における実践、プログラミング教育の実施や情報共有等が積極的に取り組まれ、合わせて学習用タブレット端末の全校整備が着実に進められている点を評価する。今後は、さらなる情報教育充実のため、教職員のICTを活用した授業力向上を目指していただきたい。
点検評価委員の評価及び意見等	<input checked="" type="checkbox"/> 良 好 <input type="checkbox"/> 概ね良好 <input type="checkbox"/> 要改善	GIGAスクール事業の着実な進捗を高く評価する。学校教育におけるICT機器の活用は、今後さらに加速するであろうから、教員指導力の向上、家庭の理解と協力が求められる。ICT教育支援員と連携しながら、サポート体制の充実を期待する。	

シートNo.7 【担当：学校教育課】

事業名	学級運営支援員の配置 <input checked="" type="checkbox"/> 総合計画実施計画事業 <input type="checkbox"/> その他		新規・ <input checked="" type="checkbox"/> 継続																		
内容	個別の支援を必要とする児童生徒がいる学級へ学級運営支援員を配置し、個別的な指導やチームティーチング指導を実施する。																				
実施状況及び成果	・学級運営支援事業（実） 教員免許を有する「学級支援員」と、教員免許を有しない補助的支援員である「個別支援員」に分けて任用し、学級や児童生徒の状況に応じた柔軟な支援体制を整えている。 「学級支援員」はチームティーチングや少人数指導等の授業法の工夫によって学習成果を期待する学級に配置し、「個別支援員」は児童生徒の落ち着きが必要な学級に対し長期的に配置した。 令和3年度は、177学級から申請があり、84学級に配置を行った。 【学級運営支援員の配置人数】 <table border="1" data-bbox="331 734 1114 907"> <thead> <tr> <th rowspan="2"></th> <th rowspan="2">学級運営支援員合計</th> <th colspan="2">内 訳</th> </tr> <tr> <th>学級支援員</th> <th>個別支援員</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>R1</td> <td>74人</td> <td>5人</td> <td>69人</td> </tr> <tr> <td>R2</td> <td>79人</td> <td>5人</td> <td>74人</td> </tr> <tr> <td>R3</td> <td>84人</td> <td>5人</td> <td>79人</td> </tr> </tbody> </table>				学級運営支援員合計	内 訳		学級支援員	個別支援員	R1	74人	5人	69人	R2	79人	5人	74人	R3	84人	5人	79人
	学級運営支援員合計	内 訳																			
		学級支援員	個別支援員																		
R1	74人	5人	69人																		
R2	79人	5人	74人																		
R3	84人	5人	79人																		
決算額	令和元年度 54,300千円	令和2年度 61,909千円	令和3年度 69,683千円																		
自己評価	<input type="checkbox"/> (A) 期待を上回る成果を上げた <input checked="" type="checkbox"/> (B) 期待通りの成果を上げた <input type="checkbox"/> (C) 概ね期待通りの成果を上げた <input type="checkbox"/> (D) あまり成果を上げられなかった <input type="checkbox"/> (E) 成果を上げられなかった	学級運営支援員の配置により、対象児童の学習支援の充実に加え、学級全体が落ち着き、他の児童生徒の学習環境の改善につながった。 年度当初から各小学校1名ずつと規模の大きな学校5校に個別支援員を配置したため、学級運営を円滑にすすめることができています。また、6月から市内で36名の個別支援員を配置したことで、年度の早い段階で落ち着いて学習、生活に取り組むことができる学級を増やすことができました。																			
今後の方向性 (令和4年度以降)	<input checked="" type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 見直し <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 完了	発達障害を疑われる児童生徒、診断された児童生徒が通常学級に在籍することが増加しており、学校からの配置希望が多い状態が続いている。きめ細かな指導により、学校生活を安心・安全に送ることができるよう、人的支援を整えて行く。 今後も4月から必要に応じて小中学校に複数配置することで、新学期からより円滑に学級運営できるようにする。	<前年度における点検評価委員の意見等> 個別支援を必要とする児童生徒数が年々増加する中で、支援員の増員や年度当初からの配置等により、学級全体が安心・安全、円滑に運営できるように努めている点は評価する。今後も継続して、支援が必要な児童生徒が戸惑うことなく、学校生活を送ることができるような支援をいただきたい。																		
点検評価委員の評価及び意見等	<input checked="" type="checkbox"/> 良 好 <input type="checkbox"/> 概ね良好 <input type="checkbox"/> 要改善	学校において個別指導が必要な児童が増加する中、支援員を増員し、状況に即した柔軟な支援体制を整備した点を評価する。支援が必要な子どもが今後も増加することが見込まれるため、子どもたちにとって楽しく安全で安心な学校生活を送れるよう、事業の継続、充実を期待する。																			

シートNo.8 【担当：生涯学習課】

事業名	生涯学習情報の整理と発信 <input type="checkbox"/> 総合計画実施計画事業 <input checked="" type="checkbox"/> その他		<input checked="" type="checkbox"/> 新規・継続
内容	令和元年度に実施した生涯学習に関する市民アンケート調査結果から、情報発信の課題が明確となり、「第3次豊川市生涯学習推進計画改訂版」においても様々な媒体を活用した効果的な学習情報の提供を行う必要があると明記している。 情報発信の現状分析や情報化社会に対応するICTを活用した情報提供のあり方を社会教育委員による調査研究テーマとし、効果的な生涯学習情報の整理と発信を実施する。		
実施状況及び成果	1 情報発信に関する調査の実施 ・生涯学習関連事業の情報発信等に関するアンケート調査を実施した。 (1) 豊川市役所の各部署及び関係機関（65課等の回答あり） (2) 県内各市町村教育委員会生涯学習部局（38市町村の回答あり） 2 情報発信に関する主な取り組み ・広報とよかわ（令和4年2月号）にて生涯学習に関する特集記事を掲載し、市民に生涯学習のメリットや、市が開催している生涯学習講座について情報発信した。 ・令和4年2月に豊川市中央図書館にて図書館コラボ展示を実施し、中央図書館の来館者に向け、生涯学習に関する書籍の紹介や市が開催している生涯学習講座等の展示を行った。 ・令和4年度前期とよかわ生涯学習ガイドブック（令和4年3月配布）の表紙等をリニューアルし、親しみのあるデザインにするとともに、動画情報を閲覧できるよう二次元コードを掲載する等の改善を図った。 ・小坂井地区に令和3年5月にオープンした「こざかい葵風館（支所、図書館、生涯学習センター、児童館、高齢者相談センターを統合した施設）」での各種イベントについて、市ホームページや市SNSで情報発信した。 ・シニア向けのスマホ講座を開催して、世代間における情報格差の解消に努めた。		
決算額	令和元年度 —	令和2年度 —	令和3年度 —
自己評価	<input type="checkbox"/> (A) 期待を上回る成果を上げた <input checked="" type="checkbox"/> (B) 期待通りの成果を上げた <input type="checkbox"/> (C) 概ね期待通りの成果を上げた <input type="checkbox"/> (D) あまり成果を上げられなかった <input type="checkbox"/> (E) 成果を上げられなかった	社会教育委員からの意見やアンケート調査を参考にし、生涯学習情報の整理と発信について、様々な取り組みを実施した。 特に生涯学習ガイドブックの表紙等リニューアルは若手職員の意見を取り入れ、好評を得ている。また、各種講座の申し込みを従来の電話等のほか、インターネット受付を積極的に取り入れ、市SNSや市ホームページ等のICTを活用した情報発信に加え、幅広い世代へ参加しやすい生涯学習講座の取り組みを行った。	
今後の方向性 (令和4年度以降)	<input type="checkbox"/> 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 見直し <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 完了	引き続き、社会教育委員からの意見や他市町村等の先進事例を参考に、市広報や市SNS等を活用し、幅広い年代に向けた生涯学習関連事業の情報発信を工夫する取り組みを行い、市民が必要としている生涯学習情報を的確に届けられる環境の醸成を図っていく。	<前年度における点検評価委員の主な意見>
点検評価委員の 評価及び意見等	<input checked="" type="checkbox"/> 良 好 <input type="checkbox"/> 概ね良好 <input type="checkbox"/> 要改善	アンケート結果等から「情報発信」を課題と位置づけ、生涯学習が身近なものとなるべく、その整理と発信を様々な媒体で旺盛に実践されたことを高く評価する。今後も、市民ニーズ、環境の変化に即した取組を期待する。	

シートNo.9 【担当：学校給食課】

事業名	地域とつながる食育の推進			新規・ <input checked="" type="checkbox"/> 継続																												
	<input type="checkbox"/> 総合計画実施計画事業 <input checked="" type="checkbox"/> その他																															
内容	① 地域の特産品を学校給食に使用する「豊川産〇〇の日」のイベント給食を実施するとともに、農家の方を学校に招いての「生産農家との会食会」など地産地消の推進に関する取組を実施する。 ② 児童生徒の参加による「地場産物を使用した学校給食献立コンクール」の開催を通じて地産地消の理解を深める。																															
実施状況及び成果	「豊川産〇〇の日」は、42回（12品目）実施し、「きくらげ」など新たな食材も取り入れることができた。なお、「生産農家との会食会」はコロナ禍での会食となることから中止した。 「地場産物を使用した学校給食献立コンクール」は、多くの作品の応募があり、試食による第2次審査及び表彰式は中止したが、優秀賞・入選の10作品と特別賞（アイデア賞・グッドネーミング賞）の40作品を表彰するとともに、優秀賞の4作品については1月の全国学校給食週間の献立として採用した。 【イベント給食「豊川産〇〇の日」】 <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <tr> <td></td> <td>R1</td> <td>R2</td> <td>R3</td> </tr> <tr> <td>回数</td> <td>36回</td> <td>36回</td> <td>42回</td> </tr> <tr> <td>品目</td> <td>16品目</td> <td>12品目</td> <td>12品目</td> </tr> </table> ※令和3年度実施品目：ミニトマト・トマト・グリーンアスパラガス・青じそ・きくらげ・オクラ・なす・柿・キャベツ・はねぎ・いちご・根深ねぎ 【地産地消率（食材数における豊川産の使用割合）】 <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <tr> <td></td> <td>R1</td> <td>R2</td> <td>R3</td> </tr> <tr> <td>地産地消率</td> <td>10.3%</td> <td>11.6%</td> <td>12.2%</td> </tr> </table> 【学校給食献立コンクール】 <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <tr> <td></td> <td>R1</td> <td>R2</td> <td>R3</td> </tr> <tr> <td>応募作品数</td> <td>408点</td> <td>306点</td> <td>694点</td> </tr> </table>					R1	R2	R3	回数	36回	36回	42回	品目	16品目	12品目	12品目		R1	R2	R3	地産地消率	10.3%	11.6%	12.2%		R1	R2	R3	応募作品数	408点	306点	694点
	R1	R2	R3																													
回数	36回	36回	42回																													
品目	16品目	12品目	12品目																													
	R1	R2	R3																													
地産地消率	10.3%	11.6%	12.2%																													
	R1	R2	R3																													
応募作品数	408点	306点	694点																													
決算額	令和元年度 39千円	令和2年度 35千円	令和3年度 53千円																													
自己評価	□(A)期待を上回る成果を上げた <input checked="" type="checkbox"/> (B)期待通りの成果を上げた □(C)概ね期待通りの成果を上げた □(D)あまり成果を上げられなかった □(E)成果を上げられなかった 「豊川産〇〇の日」の実施により、地場産物の認知度向上や、地産地消の推進を図ることができた。 地産地消率は、昨年度から継続して青果納入業者への豊川産農産物使用可能状況調査を行い、その調査結果に基づく発注を行ったことで向上することができた。 「献立コンクール」は、各学校の協力により、多くの応募があった。また、過去の優秀賞のいくつかは豊川市の定番献立とするなど地場産物のPRに活用することができた。																															
今後の方向性 (令和4年度以降)	<input type="checkbox"/> 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 見直し <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 完了	ひまわり農協との連携により、イベント給食及び生産農家との会食会を実施し、学校給食を通じた地産地消の推進に取り組む。 また、昨年度より実施した豊川産農産物使用可能状況調査を継続実施するとともに、新たな食材の掘り起こしや確保に努める。	<前年度における点検評価委員の意見等> 「生産農家との会食会」といった人的交流の場を創出する企画や、「献立コンクール」等子どもたちの意欲が高い事業については、実効性の高いものと評価する。コロナ禍ではあるが、今後も継続して、食育を推進する取組をいただきたい。																													
点検評価委員の 評価及び意見等	<input checked="" type="checkbox"/> 良好 <input type="checkbox"/> 概ね良好 <input type="checkbox"/> 要改善 児童生徒の健康な体作りや食育のため、学校給食の役割は大である。その中で、年間42回もの「豊川産〇〇の日」を実施したことや、「献立コンクール」参加者数の大きな増加は、豊川市の農業、地場産物への関心を高めたものでもあり、見事な結果として表されている。今後も、子どもたちの興味関心と地産地消をつなげる取組を積極的に進めていただきたい。																															

シートNo.10【担当：スポーツ課】

事業名	地域スポーツの推進 <input checked="" type="checkbox"/> 総合計画実施計画事業 <input type="checkbox"/> その他		新規・ <input checked="" type="checkbox"/> 継続												
内容	地域のスポーツ振興の活動の担い手である校区体育振興会や総合型地域スポーツクラブなどの活動を支援する。														
実施状況及び成果	<ul style="list-style-type: none"> 総合型地域スポーツクラブの拡充・支援推進事業（実） 総合型地域スポーツクラブに対して補助金を交付するとともに各種活動支援を行った。 【設立済クラブ】 音羽スポーツクラブ 会員数：166人 市補助金額（決算額）100千円 わすび一宮 会員数：156人 市補助金額（決算額）100千円 こぞかいスポーツクラブ 会員数：96人 市補助金額（決算額）100千円 校区体育振興会助成事業 校区体育振興会に対して助成金を交付するとともに各種活動支援を行った。 校区体育振興会 25校区 市助成金額（決算額） 6,816千円 スポーツ指導者育成事業（実） 【ニュースポーツ出前教室】 （決算額）167千円 <table border="1" data-bbox="316 875 1114 981"> <tr> <td></td> <td>R1</td> <td>R2</td> <td>R3</td> </tr> <tr> <td>参加者数</td> <td>5,657人</td> <td>827人</td> <td>1,018人</td> </tr> <tr> <td>講師派遣人数</td> <td>495人</td> <td>94人</td> <td>111人</td> </tr> </table>				R1	R2	R3	参加者数	5,657人	827人	1,018人	講師派遣人数	495人	94人	111人
	R1	R2	R3												
参加者数	5,657人	827人	1,018人												
講師派遣人数	495人	94人	111人												
決算額	令和元年度 9,077千円	令和2年度 8,390千円	令和3年度 7,283千円												
自己評価	<input type="checkbox"/> (A) 期待を上回る成果を上げた <input type="checkbox"/> (B) 期待通りの成果を上げた <input type="checkbox"/> (C) 概ね期待通りの成果を上げた <input checked="" type="checkbox"/> (D) あまり成果を上げられなかった <input type="checkbox"/> (E) 成果を上げられなかった	地域におけるスポーツ活動に親しむ機会を多くの市民に提供するため、総合型地域スポーツクラブの活動を含め、スポーツ推進委員や校区体育振興会と連携してニュースポーツ出前教室の開催など、補助金や助成金の交付、広報への掲載などの支援を行った。令和2年度同様、新型コロナウイルス感染症の影響で、令和元年度以前の会員数、参加者数には及ばなかった。													
今後の方向性 (令和4年度以降)	<input type="checkbox"/> 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 見直し <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 完了	地域に密着したスポーツ活動を支援することで、身近なところで気軽にスポーツを楽しむ機会の確保に引き続き努める。	<前年度における点検評価委員の意見等> コロナ禍により事業規模縮小等あったものの、地域の関連組織と連携し地域に根ざしたスポーツ活動を支援されたことは評価する。各地域の意識向上、スポーツを楽しめる環境作りの為に継続した支援をお願いしたい。												
点検評価委員の 評価及び意見等	<input type="checkbox"/> 良 好 <input checked="" type="checkbox"/> 概ね良好 <input type="checkbox"/> 要改善	コロナ禍において、計画通りの事業実施が困難であったことは仕方がないことだが、そのような厳しい環境の中、地域の組織と連携し、地域でのスポーツ活動支援に努められたことは評価したい。多くの市民がスポーツを楽しみたいと願っている。今後も地域のスポーツ推進に努めていただきたい。													

シートNo.11 【担当：スポーツ課】

事業名	トップレベルに触れる機会の充実 <input checked="" type="checkbox"/> 総合計画実施計画事業 <input type="checkbox"/> その他		新規・ <input checked="" type="checkbox"/> 継続
内容	トップレベルの競技者や指導者によるスポーツ教室や講演会などを開催するとともに、競技水準の高い大会や競技会などを誘致・開催する。		
実施状況及び成果	<ul style="list-style-type: none"> ・トップアスリートふれあい交流事業（実） トップアスリートによるスポーツ教室を3教室企画し、開催に向けて準備を進めたが、新型コロナウイルス感染症の感染予防により水泳、陸上教室は中止とした。ソフトボール教室は、地元企業である東海理化女子ソフトボール部に市内中学校ソフトボール部を対象に開催し、トップレベルのアスリートからの熱い指導に触れ、競技意識の向上、スポーツへの関心を高める機会を提供した。 ・ソフトボール教室 令和3年12月11日（土） 41人参加 ・水泳教室 令和4年 2月13日（日） 一人（中止） ・陸上教室 令和4年 3月 6日（日） 一人（中止） 		
決算額	令和元年度 750千円	令和2年度 395千円	令和3年度 110千円
自己評価	<input type="checkbox"/> (A) 期待を上回る成果を上げた <input type="checkbox"/> (B) 期待通りの成果を上げた <input type="checkbox"/> (C) 概ね期待通りの成果を上げた <input checked="" type="checkbox"/> (D) あまり成果を上げられなかった <input type="checkbox"/> (E) 成果を上げられなかった	参加者の体調確認、マスク着用の徹底など感染予防対策を講じた上で、地元企業である東海理化ソフトボール部を招いてソフトボール教室を開催し、子どもたちの競技意識の向上やスポーツへの関心を高めることができた。また、水泳教室と陸上教室は、新型コロナウイルス感染症の感染予防で中止したことで、成果を上げることができなかった。	
今後の方向性 (令和4年度以降)	<input type="checkbox"/> 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 見直し <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 完了	多くの市民がトップレベルのスポーツに触れる機会を提供するため、新型コロナウイルス感染症の感染予防対策を講じた上でスポーツ教室を引き続き開催する。	<前年度における点検評価委員の意見等> トップアスリートとの交流は、子供たちに感動と気づきを与える大切な機会であり、スポーツに関心を持つ子どもたちの増加が期待できる効果的な事業であると考え。コロナ禍により企画が縮小、中止されたことはやむを得ないことだが、残念に思う。
点検評価委員の 評価及び 意見等	<input type="checkbox"/> 良 好 <input type="checkbox"/> 概ね良好 <input checked="" type="checkbox"/> 要改善	トップアスリートによるスポーツ教室は、子どもたちに感動を与え、スポーツへの興味・関心を飛躍させるものである。コロナ禍を受け、一部教室は中止となってしまったが、トップアスリートとの交流は、魅力あふれる取組であり、さらに工夫を凝らし進めていただきたい。	

シートNo.12【担当：中央図書館】

事業名	電子図書館サービスの充実 <input checked="" type="checkbox"/> 総合計画実施計画事業 <input type="checkbox"/> その他		新規・ <input checked="" type="checkbox"/> 継続																
内容	障害その他の事由により図書館への来館が困難な方を始め、多くの方に読書を楽しんでもらえるように24時間利用が可能な非来館型サービスとして「電子図書館サービス」を実施する。また、電子書籍を計画的に購入し、蔵書を充実させるとともに、特集コーナーや新着情報の整備など、利用しやすい管理運営に取り組む。																		
実施状況及び成果	コロナ禍でよりニーズの高まる非来館型サービスである電子図書館サービスの適正な運営に努め、令和2年度末と比較して電子書籍数を479ライセンス増加させた。また、令和3年5月からは豊川市在住の有効期限内の図書館の利用カードがあれば来館しての利用登録手続きを不要とし、更に、10月からは有効期限内の豊川市図書館の利用カード所持者であれば、誰でも来館しての手続きなしに利用可能とし、利用登録制を廃止した。 一括利用登録の申し込みがあった高校からは、今年度も継続して新入生分の登録申し込みがあった。また、新たに2つの高校からも一括利用登録の申し込みがあった。 【電子図書館の状況】 <table border="1" data-bbox="343 768 1158 936"> <thead> <tr> <th></th> <th>R1年度末</th> <th>R2年度末</th> <th>R3年度末</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ライセンス数</td> <td>5,216ライセンス</td> <td>9,394ライセンス</td> <td>9,873ライセンス</td> </tr> <tr> <td>うち独自資料数</td> <td>5ライセンス</td> <td>5ライセンス</td> <td>5ライセンス</td> </tr> <tr> <td>利用回数</td> <td>12,753回</td> <td>19,549回</td> <td>24,252回</td> </tr> </tbody> </table> ※ライセンス数は、お役立ち文庫3,010を含まず。				R1年度末	R2年度末	R3年度末	ライセンス数	5,216ライセンス	9,394ライセンス	9,873ライセンス	うち独自資料数	5ライセンス	5ライセンス	5ライセンス	利用回数	12,753回	19,549回	24,252回
	R1年度末	R2年度末	R3年度末																
ライセンス数	5,216ライセンス	9,394ライセンス	9,873ライセンス																
うち独自資料数	5ライセンス	5ライセンス	5ライセンス																
利用回数	12,753回	19,549回	24,252回																
決算額	令和元年度 2,259千円	令和2年度 22,193千円	令和3年度 2,194千円																
自己評価	<input checked="" type="checkbox"/> (A) 期待を上回る成果を上げた <input type="checkbox"/> (B) 期待通りの成果を上げた <input type="checkbox"/> (C) 概ね期待通りの成果を上げた <input type="checkbox"/> (D) あまり成果を上げられなかった <input type="checkbox"/> (E) 成果を上げられなかった これまでの電子書籍の貸出傾向等を参考に、購入する電子書籍の選書を行った。また、来館しての利用登録手続きを不要としたことで、電子図書館サービスが利用しやすくなり、利用の増加につなげることができた。																		
今後の方向性(令和4年度以降)	<input type="checkbox"/> 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 見直し <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 完了	電子図書館への需要はますます増加すると思われるため、今後も蔵書を増やしながらから電子図書館を継続できるよう関係部局と調整を行う。	<前年度における点検評価委員の意見等> 来館が困難な方へのサービスとしての電子図書館が、新型コロナウイルス感染症拡大防止対策としても活用されている。新しい生活様式としての市民ニーズを的確に把握し、電子書籍ライセンス数を大きく拡充させたことは、利用者数の大幅な増加につながったと高く評価する。																
点検評価委員の評価及び意見等	<input checked="" type="checkbox"/> 良好 <input type="checkbox"/> 概ね良好 <input type="checkbox"/> 要改善 コロナ禍でも安心して図書サービスを受けられるよう、電子図書館の書籍数、また利用者の利便性をさらに充実された点を高く評価する。今後も、市民のニーズを的確に捉え、それに応えるべく即時性をもった魅力ある取組を進めていただきたい。																		

シートNo.13【担当：学校給食課】

事業名	学校給食施設の整備・改修 <input checked="" type="checkbox"/> 総合計画実施計画事業 <input type="checkbox"/> その他		新規・ <input checked="" type="checkbox"/> 継続
内容	安全で安心な学校給食を提供するため、維持管理計画に基づき施設や設備、調理機器などの工事・修繕等を実施する。		
実施状況及び成果	学校給食センター及び南部学校給食センターの施設等において、学校施設等維持管理計画に基づき設備の修繕や調理機器更新等を行い予防保全型の管理に努めた。 【学校給食センター長寿命化事業（実）】 ・学校給食センター空調設備改修工事実施設計委託料 6,600 千円 【主な修繕等】 ・学校給食センターNo.2 ボイラー交換修繕料 7,770 千円 ・学校給食センターNo.1 ボイラー交換修繕料 7,770 千円 ・学校給食センター厨房処理機軸受け修繕料 2,420 千円 ・学校給食センターボイラー還水槽修繕料 1,471 千円 ・南部学校給食センターコンテナプール天井内蒸気配管取替等修繕料 2,860 千円		
決算額	令和元年度 78,018 千円	令和2年度 45,995 千円	令和3年度 39,380 千円
自己評価	<input type="checkbox"/> (A) 期待を上回る成果を上げた <input checked="" type="checkbox"/> (B) 期待通りの成果を上げた <input type="checkbox"/> (C) 概ね期待通りの成果を上げた <input type="checkbox"/> (D) あまり成果を上げられなかった <input type="checkbox"/> (E) 成果を上げられなかった	学校給食センター施設等維持管理計画に基づく計画的な修繕等の実施により、給食提供中止に至る事故を発生させることなく給食を提供できた。学校給食センター洗浄室の夏場の作業環境改善及び老朽化した設備更新のため、令和4～6年度に予定している空調設置更新に向けて実施設計を完了することができた。	
今後の方向性 (令和4年度以降)	<input type="checkbox"/> 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 見直し <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 完了	施設の予防保全型管理の考え方や、保守点検の結果に基づき、計画的に施設や調理機器等の修繕や更新を実施する。調理等の包括業務委託で施設設備の保守点検を適正に実施し、市と委託業者が連携した維持管理体制を構築する。 <前年度における点検評価委員の意見等> 学校給食にとって最も重要なことは「安全・安心」である。安全安心な学校給食提供のため、予防保全また長寿命化の観点に立って適切に施設の維持管理に取り組みたい。児童生徒の身体成長の一助のため、今後も安定した給食提供に努めていきたい。	
点検評価委員の評価及び意見等	<input checked="" type="checkbox"/> 良好 <input type="checkbox"/> 概ね良好 <input type="checkbox"/> 要改善	施設の予防保全型管理の視点に立ち、維持管理計画に基づいた適切な修繕・更新が実施され、児童生徒への「安心安全な学校給食」の提供が確保された点を何よりも評価する。今後も引き続き、設備管理に万全の注意を払い、安全安心な学校給食の提供がされることを願う。	

シートNo.14【担当：庶務課】

事業名	老朽校舎などの計画的な整備 <input checked="" type="checkbox"/> 総合計画実施計画事業 <input type="checkbox"/> その他		新規・ <input checked="" type="checkbox"/> 継続
内容	児童生徒が安全で安心な学校生活を送ることができる環境を確保していくために、学校施設整備計画等に基づき、老朽化が激しい校舎の改築や学校施設の長寿命化を図るための大規模改修、外壁改修などの整備を計画的に進める。		
実施状況及び成果	校舎の改修等を実施した。 ・国府小学校校舎改修事業（実）／R1～ R3 年度は、校舎の大規模改修工事に着手した。 【決算額】 R1 22,427 千円（測量、基本設計） R2 36,923 千円（耐力度調査、実施設計） R3 627,544 千円（工事請負※R3-4 継続費） ・三蔵子小学校校舎改修事業（実）／R2～ 【決算額】 R2 8,800 千円（基本計画） R3 28,857 千円（耐力度調査、基本設計） ・御津北部小学校校舎改修事業（実）／R3～ 【決算額】 R3 10,120 千円（基本設計） ・校舎外壁等改修事業（実） 令和3年度は、豊川小学校と一宮西部小学校の外壁等改修工事及び外壁調査（2校）を実施した。 R3 155,012 千円 豊川小、一宮西部小（工事請負） 8,777 千円（外壁調査） 【決算額】 R1 4,084 千円（2校） R2 147,917 千円（2校） R3 163,789 千円（2校）		
決算額	令和元年度 上記のとおり 千円	令和2年度 上記のとおり 千円	令和3年度 上記のとおり 千円
自己評価	<input type="checkbox"/> (A) 期待を上回る成果を上げた <input checked="" type="checkbox"/> (B) 期待通りの成果を上げた <input type="checkbox"/> (C) 概ね期待通りの成果を上げた <input type="checkbox"/> (D) あまり成果を上げられなかった <input type="checkbox"/> (E) 成果を上げられなかった	小学校1校の大規模改修工事に着手するとともに、小学校2校において今後の大規模改修に備えた基本設計等を行った。また小学校2校において外壁等改修工事を実施し、学校行事や学校生活への影響が最小限となるように工事着工前や工事中に学校と十分に調整を行い問題なく実施できた。 学校施設の整備については、劣化調査の結果を踏まえつつ、予防保全的な改修を含め、施設の長寿命化と事業費の平準化を図りながら改修・整備を計画的に検討していく必要がある。	
今後の方向性 (令和4年度以降)	<input type="checkbox"/> 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 見直し <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 完了	令和4年度は、国府小学校の校舎大規模改修工事の完了及び八南小学校と東部中学校校舎の外壁等改修工事を予定している。 今後も長寿命化のための大規模改修をはじめ、劣化調査に基づいた計画的な施設整備を進める。	<前年度における点検評価委員の意見等>
点検評価委員の 評価及び意見等	<input checked="" type="checkbox"/> 良好 <input type="checkbox"/> 概ね良好 <input type="checkbox"/> 要改善	児童生徒が安心して教育を受けることができるよう、整備計画に基づき計画的に進めた点を評価する。また、学校との十分な調整により、その工期が学校生活、学校行事に与える影響を最小限にされたことは高く評価する。今後も各学校施設の整備が適切に行われることを期待する。	

シートNo.15【担当：庶務課】

事業名	学習環境の整備 <input checked="" type="checkbox"/> 総合計画実施計画事業 <input type="checkbox"/> その他		新規・ <input checked="" type="checkbox"/> 継続
内容	近年の猛暑対策として、空調設備設置を実施するとともに、老朽化が進む学校校舎や屋内運動場トイレの洋式化等改修を実施することにより、児童・生徒が快適で衛生的な学校生活が送れるようにする。		
実施状況及び成果	児童生徒の学習環境や衛生環境面の改善を実施した。 ・小中学校管理諸室空調設備改修事業/H30～ 令和3年度は、小学校3校（牛久保小、中部小、天王小）及び中学校1校（東部中）で空調設備改修を実施した。 【決算額】 小学校 R1 65,635千円 R2 43,362千円 R3 64,784千円 中学校 R1 19,895千円 R2 0千円 R3 13,131千円 ※普通教室空調設備整備事業は、中学校H29、小学校H30、R1年度で整備完了。 ・小中学校トイレ改修事業（実）/H26～ 令和3年度は、小学校24校、中学校10校で屋内運動場トイレ改修のための実施設計を実施した。 【決算額】 小学校 R1 165,810千円 R2 139,153千円 R3 10,248千円 中学校 R1 8,066千円 R2 330,611千円 R3 4,272千円 ※校舎のトイレ改修は、R2年度で整備完了（大規模改修予定の2校を除く）。		
決算額	令和元年度 869,980千円	令和2年度 513,126千円	令和3年度 92,435千円
自己評価	<input type="checkbox"/> (A) 期待を上回る成果を上げた <input checked="" type="checkbox"/> (B) 期待通りの成果を上げた <input type="checkbox"/> (C) 概ね期待通りの成果を上げた <input type="checkbox"/> (D) あまり成果を上げられなかった <input type="checkbox"/> (E) 成果を上げられなかった	小学校3校、中学校1校で管理諸室空調設備改修工事を実施することで、夏の猛暑対策として良好な環境を提供することができた。 また、小学校24校、中学校10校で老朽化した屋内運動場のトイレ改修のための実施設計を実施することで、次年度以降の改修工事に向けた準備ができた。 衛生環境面の改善や生活環境の変化に対応し、良好な学習環境が整えられるよう計画的な整備を行うとともに、工事に必要な予算を確保していく必要がある。	
今後の方向性 (令和4年度以降)	<input type="checkbox"/> 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 見直し <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 完了	令和4年度には小学校5校、中学校2校の屋内運動場トイレ改修工事を予定している。その他の学校についても計画的に改修工事を実施し、学習環境の改善を図る。管理諸室空調設備改修事業については、老朽化により故障している機器も多く早急な対応が必要なため、工事に必要な予算を確保していく。	<前年度における点検評価委員の意見等> 学校生活を児童生徒や教師が快適に過ごせるように早い段階から空調整備がなされたことや、衛生面においてもトイレ改修等が計画的になされたことなど、学校環境改善が適切に進んでいる点を高く評価する。
点検評価委員の評価及び意見等	<input checked="" type="checkbox"/> 良好 <input type="checkbox"/> 概ね良好 <input type="checkbox"/> 要改善	適切な学習環境は、児童生徒、また教師にとって学校生活の重要な要素である。普通教室以外の施設空調設備整備やトイレ改修が実施され、学校における環境改善が着実に進められている点を高く評価する。今後も学習環境の整備に努め、よりよい環境が用意されることを期待する。	

シートNo.16【担当：庶務課】

事業名	教育用 I C T 機器などの整備			新規・ <input checked="" type="checkbox"/> 継続																																																		
	<input type="checkbox"/> 総合計画実施計画事業 <input checked="" type="checkbox"/> その他																																																					
内容	サーバ機器の更新や教材ソフトの充実に取り組むことで、I C T 機器などを活用した教育環境の整備を進める。また、G I G A スクールの実現に向けた 1 人 1 台端末及び高速大容量の通信ネットワークの整備が完了したことを受け、本格的導入及び安定稼働の目指すための事業を実施する。																																																					
実施状況及び成果	学校のパソコン環境において、管理の効率化、障害に強い体制、高セキュリティを目的として導入している「シンククライアントシステム」について、環境維持と業務継続性を目的としたサーバの更新などを実施した。併せて、G I G A スクール事業による児童生徒 1 人 1 台端末の配備が完了した。 <ul style="list-style-type: none"> ・シンククライアントに関する事業（サーバ機器等） <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td>パソコン等整備事業</td> <td>小学校</td> <td>10,130,843 円</td> <td>中学校</td> <td>4,598,157 円</td> </tr> <tr> <td>シンククライアントシステム業務委託</td> <td>小学校</td> <td>6,130,080 円</td> <td>中学校</td> <td>2,383,920 円</td> </tr> <tr> <td>i - f i l t e r ライセンス更新</td> <td>小学校</td> <td>520,265 円</td> <td>中学校</td> <td>202,325 円</td> </tr> </table> ・教育用コンピュータ機器等整備（G I G A スクール端末） <p>教育用コンピュータの令和 2 年度未納入分の小学校 2303 台・中学校 1127 台を令和 3 年度に繰越し、これを納品した。</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td></td> <td>小学校</td> <td>118,754,400 円</td> <td>中学校</td> <td>58,225,600 円</td> </tr> </table> <p>さらに 3 月補正予算により児童生徒増加分や予備機の追加購入を進めた。</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td></td> <td>小学校</td> <td>5,885,000 円</td> <td>中学校</td> <td>16,720,000 円</td> </tr> </table> ・授業支援ソフト並びにドリル学習ソフトの購入 <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td>ソフトウェア購入</td> <td>小学校</td> <td>175,579,276 円</td> <td>中学校</td> <td>73,013,904 円</td> </tr> </table> ・校内 LAN（R2 構築）についての安定稼働のための保守管理 <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td>校内 LAN 保守管理委託</td> <td>小学校</td> <td>3,813,333 円</td> <td>中学校</td> <td>1,466,667 円</td> </tr> </table> ・学校に適した安全なネットワーク環境の提供 <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td>ネットワークセキュリティサービス利用料</td> <td>小学校</td> <td>3,940,068 円</td> <td>中学校</td> <td>1,515,492 円</td> </tr> </table> ・各校の端末が不足しないよう、台数調整のための学校移動に伴う設定作業を委託 <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td>教育用コンピュータ学校設定等委託</td> <td>小学校</td> <td>2,526,333 円</td> <td>中学校</td> <td>971,667 円</td> </tr> </table> ・G I G A スクールサポーター事業 <p>G I G A スクールサポーター事業として、教員研修、教育用コンピュータの設定、校内ネットワークの調査・追加構築、購入端末への備品シール貼り付けなどの業務委託を実施した。</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td></td> <td>小学校</td> <td>1,768,129 円</td> <td>中学校</td> <td>732,380 円</td> </tr> </table> 				パソコン等整備事業	小学校	10,130,843 円	中学校	4,598,157 円	シンククライアントシステム業務委託	小学校	6,130,080 円	中学校	2,383,920 円	i - f i l t e r ライセンス更新	小学校	520,265 円	中学校	202,325 円		小学校	118,754,400 円	中学校	58,225,600 円		小学校	5,885,000 円	中学校	16,720,000 円	ソフトウェア購入	小学校	175,579,276 円	中学校	73,013,904 円	校内 LAN 保守管理委託	小学校	3,813,333 円	中学校	1,466,667 円	ネットワークセキュリティサービス利用料	小学校	3,940,068 円	中学校	1,515,492 円	教育用コンピュータ学校設定等委託	小学校	2,526,333 円	中学校	971,667 円		小学校	1,768,129 円	中学校	732,380 円
パソコン等整備事業	小学校	10,130,843 円	中学校	4,598,157 円																																																		
シンククライアントシステム業務委託	小学校	6,130,080 円	中学校	2,383,920 円																																																		
i - f i l t e r ライセンス更新	小学校	520,265 円	中学校	202,325 円																																																		
	小学校	118,754,400 円	中学校	58,225,600 円																																																		
	小学校	5,885,000 円	中学校	16,720,000 円																																																		
ソフトウェア購入	小学校	175,579,276 円	中学校	73,013,904 円																																																		
校内 LAN 保守管理委託	小学校	3,813,333 円	中学校	1,466,667 円																																																		
ネットワークセキュリティサービス利用料	小学校	3,940,068 円	中学校	1,515,492 円																																																		
教育用コンピュータ学校設定等委託	小学校	2,526,333 円	中学校	971,667 円																																																		
	小学校	1,768,129 円	中学校	732,380 円																																																		
決算額	令和元年度 小学校 42,414 千円 中学校 21,814 千円	令和 2 年度 小学校 691,831 千円 中学校 355,065 千円	令和 3 年度 小学校 329,048 千円 中学校 159,830 千円																																																			
自己評価	<input type="checkbox"/> (A) 期待を上回る成果を上げた <input checked="" type="checkbox"/> (B) 期待通りの成果を上げた <input type="checkbox"/> (C) 概ね期待通りの成果を上げた <input type="checkbox"/> (D) あまり成果を上げられなかった <input type="checkbox"/> (E) 成果を上げられなかった	シンククライアントシステムに関しては、老朽化サーバの入れ替えと保守管理を行った。 G I G A スクール事業については、児童生徒用端末の配備が完了し、本格稼働がはじまった。今後の焦点はその有効活用であり、庶務課の役割はそれらが安定稼働されるための環境づくりとなる。校内 LAN の保守、端末を不足させないための対応、セキュリティ対策などの各種整備を行った。学校によっては通信に問題が発生したケースがあったため、今後の課題となっている。																																																				
今後の方向性 (令和 4 年度以降)	<input type="checkbox"/> 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 見直し <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 完了	教師用端末の不足分の整備は継続するものの、それ以外は現状の整備で最良の効果を導き出すことを考えていくことが重要である。今後は安定稼働を維持し、学校での有効活用について必要な事項を洗い出していく。 <前年度における点検評価委員の意見等> 今後は、その有効活用に向けた教職員のスキルアップが早急な課題である。I C T 機器を活用した授業のため、引き続き教育環境を整えるとともに、機器の安全管理面も十分配慮いただきたい。また、学校環境が大きく変容することとなるが、その取組を広く周知し、各家庭等での理解を深めることも重要である。																																																				
点検評価委員の評価及び意見等	<input checked="" type="checkbox"/> 良好 <input type="checkbox"/> 概ね良好 <input type="checkbox"/> 要改善	児童生徒用端末の配備が完了し、G I G A スクール事業の本格稼働が始まった。I C T 教育は、子どもたちにとって必要不可欠なものである。今後も研究を重ねながら、適切な環境整備、維持管理が行われ、より効果的な I C T 教育が推進されることを期待する。																																																				

シートNo.17 【担当：スポーツ課】

事業名	体育施設の整備 <input checked="" type="checkbox"/> 総合計画実施計画事業 <input type="checkbox"/> その他		新規・ <input checked="" type="checkbox"/> 継続																								
内容	体育施設を安全で快適に利用できるよう整備を行い、利用者の利便性を高める。また、老朽化した施設の長寿命化を計画的に進めるとともに、防災拠点としての安全性の確保に取り組む。																										
実施状況及び成果	施設修繕、営繕工事及び備品購入により、施設を充実させることで、利用促進を図ることができた。 【決算額】 <table border="0"> <tr> <td><施設修繕料></td> <td>小坂井B&G海洋センター高圧受電設備修繕</td> <td>4,604千円</td> </tr> <tr> <td></td> <td>小坂井B&G海洋センターろ材取替修繕</td> <td>4,213千円</td> </tr> <tr> <td><営繕工事費></td> <td>総合体育館空調台数コントローラー更新工事</td> <td>8,261千円</td> </tr> <tr> <td></td> <td>陸上競技場改修工事</td> <td>52,373千円</td> </tr> <tr> <td></td> <td>小坂井B&G海洋センタープール室空調設備改修工事</td> <td>47,223千円</td> </tr> <tr> <td></td> <td>豊川公園野球場防球ネット更新工事</td> <td>11,865千円</td> </tr> <tr> <td><備品購入費></td> <td>自動体外式除細動器購入費（AED）</td> <td>583千円</td> </tr> <tr> <td></td> <td>パソコン等購入費（陸上競技記録情報処理システム）</td> <td>811千円</td> </tr> </table> ・豊川市公園街なか賑わい創出基盤整備事業（実） <営繕工事費> 市庭球場整備工事費 62,483千円			<施設修繕料>	小坂井B&G海洋センター高圧受電設備修繕	4,604千円		小坂井B&G海洋センターろ材取替修繕	4,213千円	<営繕工事費>	総合体育館空調台数コントローラー更新工事	8,261千円		陸上競技場改修工事	52,373千円		小坂井B&G海洋センタープール室空調設備改修工事	47,223千円		豊川公園野球場防球ネット更新工事	11,865千円	<備品購入費>	自動体外式除細動器購入費（AED）	583千円		パソコン等購入費（陸上競技記録情報処理システム）	811千円
<施設修繕料>	小坂井B&G海洋センター高圧受電設備修繕	4,604千円																									
	小坂井B&G海洋センターろ材取替修繕	4,213千円																									
<営繕工事費>	総合体育館空調台数コントローラー更新工事	8,261千円																									
	陸上競技場改修工事	52,373千円																									
	小坂井B&G海洋センタープール室空調設備改修工事	47,223千円																									
	豊川公園野球場防球ネット更新工事	11,865千円																									
<備品購入費>	自動体外式除細動器購入費（AED）	583千円																									
	パソコン等購入費（陸上競技記録情報処理システム）	811千円																									
決算額	令和元年度 187,058千円	令和2年度 328,661千円	令和3年度 211,991千円																								
自己評価	<input type="checkbox"/> (A) 期待を上回る成果を上げた <input checked="" type="checkbox"/> (B) 期待通りの成果を上げた <input type="checkbox"/> (C) 概ね期待通りの成果を上げた <input type="checkbox"/> (D) あまり成果を上げられなかった <input type="checkbox"/> (E) 成果を上げられなかった	総合計画実施計画事業である豊川公園庭球場の整備は、令和2年度に策定した市庭球場整備工事実施設計に基づき、庭球場整備工事及びクラブハウス建設工事を契約し、着手することができた。また、小坂井B&G海洋センター高圧受電設備修繕など、体育施設利用者が継続して施設を良好な環境で利用できるように対応したとともに、陸上競技場の改修工事は、陸上競技場第3種公認を更新させることができた。																									
今後の方向性 (令和4年度以降)	<input type="checkbox"/> 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 見直し <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 完了	体育施設を安全で快適に利用できるよう各施設の状況にあった効果的な改修や修繕、備品購入を進める。また、豊川公園庭球場の整備を進め、令和4年度中の供用開始を目指す。	<前年度における点検評価委員の意見等> 各種計画に基づき、施設整備を着実に進められたこと、利用者の利便性を高める環境整備に取り組んだことを評価する。今後も継続してスポーツが楽しめるよう、新型コロナウイルス感染症対策を適切に講じながら、安全安心に利用できる施設の環境整備に取り組んでいただきたい。																								
点検評価委員の評価及び意見等	<input checked="" type="checkbox"/> 良好 <input type="checkbox"/> 概ね良好 <input type="checkbox"/> 要改善	市民が安心安全にスポーツに取り組める環境づくりが行われている点を評価する。スポーツを楽しめる環境としての施設整備はもとより、防災拠点として危機に即時対応しうる施設としても、適切な環境整備に努めていただきたい。																									

シートNo.18 【担当：生涯学習課】

事業名	生涯学習施設の活用 <input checked="" type="checkbox"/> 総合計画実施計画事業 <input type="checkbox"/> その他			新規・ <input checked="" type="checkbox"/> 継続								
内容	プリオ生涯学習センターを核とする情報共有や連携、協力体制を強化し、生涯学習施設のネットワーク化を進める。生涯学習センターについて、適正配置を踏まえた管理や活用を検討する。											
実施状況及び成果	<p>1 地域の生涯学習の拠点となる生涯学習センターにおいて、市民に対して学習・文化活動やコミュニティ活動の場を提供するとともに、グループ・サークル活動等を通じて、仲間づくり、地域づくりに繋げることができた。</p> <p>2 【主な委託・修繕】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・一宮生涯学習センター舞台機構緞帳修繕料 7,590千円 ・一宮生涯学習センターエレベーター（1基）部品取替修繕料 1,485千円 ・音羽生涯学習センター空調機器購入料 800千円 ・御津生涯学習センター3階系統エアコン修繕（緊急修繕）料 1,408千円 <p>3 【施設利用人数】</p> <table border="1" data-bbox="323 772 1401 875"> <thead> <tr> <th></th> <th>R1</th> <th>R2</th> <th>R3</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>御油、牛久保、豊川、八南、一宮、音羽、御津、小坂井、プリオ生涯学習センター</td> <td>243,543人</td> <td>136,149人</td> <td>166,550人</td> </tr> </tbody> </table> <p>4 令和4年度に実施する牛久保生涯学習センターのエレベーター棟増築及びトイレ等改修工事に向けた実施設計を行うことができた。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・牛久保生涯学習センターEV棟増築及びトイレ等改修工事实施設計業務委託料 10,670千円 					R1	R2	R3	御油、牛久保、豊川、八南、一宮、音羽、御津、小坂井、プリオ生涯学習センター	243,543人	136,149人	166,550人
	R1	R2	R3									
御油、牛久保、豊川、八南、一宮、音羽、御津、小坂井、プリオ生涯学習センター	243,543人	136,149人	166,550人									
決算額	令和元年度 90,776千円	令和2年度 103,675千円	令和3年度 203,315千円									
自己評価	<table border="0"> <tr> <td style="vertical-align: top;"> <input type="checkbox"/> (A) 期待を上回る成果を上げた <input checked="" type="checkbox"/> (B) 期待通りの成果を上げた <input type="checkbox"/> (C) 概ね期待通りの成果を上げた <input type="checkbox"/> (D) あまり成果を上げられなかった <input type="checkbox"/> (E) 成果を上げられなかった </td> <td style="vertical-align: top; padding-left: 10px;"> 新型コロナウイルス感染症の影響が顕著にあった令和2年度と比較して施設利用人数は、回復傾向にある。 地域学習・活動拠点として「こざかい葵風館」の各種ソフト事業や施設修繕を行うことで、学びの場を提供することができた。 また、小坂井生涯学習センターの移転先である「こざかい葵風館」のオープニングイベントを新型コロナウイルス感染拡大防止のため規模縮小のうえで開催することができた。 </td> </tr> </table>				<input type="checkbox"/> (A) 期待を上回る成果を上げた <input checked="" type="checkbox"/> (B) 期待通りの成果を上げた <input type="checkbox"/> (C) 概ね期待通りの成果を上げた <input type="checkbox"/> (D) あまり成果を上げられなかった <input type="checkbox"/> (E) 成果を上げられなかった	新型コロナウイルス感染症の影響が顕著にあった令和2年度と比較して施設利用人数は、回復傾向にある。 地域学習・活動拠点として「こざかい葵風館」の各種ソフト事業や施設修繕を行うことで、学びの場を提供することができた。 また、小坂井生涯学習センターの移転先である「こざかい葵風館」のオープニングイベントを新型コロナウイルス感染拡大防止のため規模縮小のうえで開催することができた。						
<input type="checkbox"/> (A) 期待を上回る成果を上げた <input checked="" type="checkbox"/> (B) 期待通りの成果を上げた <input type="checkbox"/> (C) 概ね期待通りの成果を上げた <input type="checkbox"/> (D) あまり成果を上げられなかった <input type="checkbox"/> (E) 成果を上げられなかった	新型コロナウイルス感染症の影響が顕著にあった令和2年度と比較して施設利用人数は、回復傾向にある。 地域学習・活動拠点として「こざかい葵風館」の各種ソフト事業や施設修繕を行うことで、学びの場を提供することができた。 また、小坂井生涯学習センターの移転先である「こざかい葵風館」のオープニングイベントを新型コロナウイルス感染拡大防止のため規模縮小のうえで開催することができた。											
今後の方向性(令和4年度以降)	<input type="checkbox"/> 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 見直し <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 完了	「豊川市公民館・生涯学習会館再編方針」及び「豊川市公民館営繕計画」に沿って施設の改修・改築等を進める。 令和3年度に行った牛久保生涯学習センターの改修工事实施設計に基づき、令和4年度は牛久保生涯学習センターの改修工事を行い、以降も計画的に生涯学習センターの改修工事を行っていく。	<前年度における点検評価委員の主な意見> コロナの影響により、今後しばらくも利用者の低迷が予測されるが、地域の「学習の場」としての意味は大きい。今後も生涯学習施設の計画的な環境整備を行うことで、より多くの住民の学びの場となることを期待する。									
点検評価委員の評価及び意見等	<table border="0"> <tr> <td style="vertical-align: top;"> <input checked="" type="checkbox"/> 良好 <input type="checkbox"/> 概ね良好 <input type="checkbox"/> 要改善 </td> <td style="vertical-align: top; padding-left: 10px;"> 地域住民にとって、生涯学習センターは生涯学習やサークル活動などで利用する大切な施設である。地域における生涯学習の拠点として、「学習の場」のみならず「ふれあい・交流の場」としてのニーズは高く、今後も適切な維持管理、整備がされることを期待する。 </td> </tr> </table>				<input checked="" type="checkbox"/> 良好 <input type="checkbox"/> 概ね良好 <input type="checkbox"/> 要改善	地域住民にとって、生涯学習センターは生涯学習やサークル活動などで利用する大切な施設である。地域における生涯学習の拠点として、「学習の場」のみならず「ふれあい・交流の場」としてのニーズは高く、今後も適切な維持管理、整備がされることを期待する。						
<input checked="" type="checkbox"/> 良好 <input type="checkbox"/> 概ね良好 <input type="checkbox"/> 要改善	地域住民にとって、生涯学習センターは生涯学習やサークル活動などで利用する大切な施設である。地域における生涯学習の拠点として、「学習の場」のみならず「ふれあい・交流の場」としてのニーズは高く、今後も適切な維持管理、整備がされることを期待する。											

シートNo.19【担当：中央図書館】

事業名	図書館施設などの整備 <input type="checkbox"/> 総合計画実施計画事業 <input checked="" type="checkbox"/> その他		新規・ <input checked="" type="checkbox"/> 継続								
内容	<p>老朽化している施設・設備の計画的な改修、新小坂井図書館の供用に向けた準備、ITを活用した先進的な機器や技術に関する調査研究等に取り組む。</p> <p>また、図書館を訪れなくても図書資料などの貸し出しや返却ができる配送サービスを継続するため、各サービスポイント（5か所）の関係部署や委託業者との連携を行う。</p>										
実施状況及び成果	<p>図書館の快適な環境の維持や利用者の安全性の向上のため、日常的な施設の維持管理に加え、電話設備取替修繕や誘導灯LED化修繕等の修繕を行った。また、老朽化により不具合が頻発している地下自動書庫の移動ラック等の更新を行った。</p> <p>空調設備改修工事及び外壁等改修工事（令和3年度から令和4年度までの継続事業）に着手し、令和4年度の完了に向けて予定どおりに進めることができた。</p> <p>新小坂井図書館の令和3年5月の供用開始の準備を行うとともに、運用開始後の管理運営体制を充実させ、利用しやすい環境を整え、利用者数の増加を図ることができた。</p> <p>【配送サービス：分館・生涯学習センター・蒲郡図書館】</p> <table border="1" data-bbox="316 840 1337 918"> <thead> <tr> <th></th> <th>R1</th> <th>R2</th> <th>R3</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>配達冊数</td> <td>188,443 冊</td> <td>163,685 冊</td> <td>211,863 冊</td> </tr> </tbody> </table>				R1	R2	R3	配達冊数	188,443 冊	163,685 冊	211,863 冊
	R1	R2	R3								
配達冊数	188,443 冊	163,685 冊	211,863 冊								
決算額	令和元年度 23,153 千円	令和2年度 70,437 千円	令和3年度 147,160 千円								
自己評価	<table border="0"> <tr> <td style="vertical-align: top;"> <input type="checkbox"/> (A) 期待を上回る成果を上げた <input checked="" type="checkbox"/> (B) 期待通りの成果を上げた <input type="checkbox"/> (C) 概ね期待通りの成果を上げた <input type="checkbox"/> (D) あまり成果を上げられなかった <input type="checkbox"/> (E) 成果を上げられなかった </td> <td style="vertical-align: top; padding-left: 10px;"> 空調設備改修工事及び外壁等改修工事に着手し、施設の長寿命化と安全性の向上を図ることができた。 地下自動書庫については高額な部品が多く、耐用年数を過ぎていた部品も数多くあり、限られた予算の中では優先度の高いものから計画的に修繕を行った。 新小坂井図書館は管理運営体制の充実と利用環境の整備により、利用者数の増加を図ることができた。 </td> </tr> </table>			<input type="checkbox"/> (A) 期待を上回る成果を上げた <input checked="" type="checkbox"/> (B) 期待通りの成果を上げた <input type="checkbox"/> (C) 概ね期待通りの成果を上げた <input type="checkbox"/> (D) あまり成果を上げられなかった <input type="checkbox"/> (E) 成果を上げられなかった	空調設備改修工事及び外壁等改修工事に着手し、施設の長寿命化と安全性の向上を図ることができた。 地下自動書庫については高額な部品が多く、耐用年数を過ぎていた部品も数多くあり、限られた予算の中では優先度の高いものから計画的に修繕を行った。 新小坂井図書館は管理運営体制の充実と利用環境の整備により、利用者数の増加を図ることができた。						
<input type="checkbox"/> (A) 期待を上回る成果を上げた <input checked="" type="checkbox"/> (B) 期待通りの成果を上げた <input type="checkbox"/> (C) 概ね期待通りの成果を上げた <input type="checkbox"/> (D) あまり成果を上げられなかった <input type="checkbox"/> (E) 成果を上げられなかった	空調設備改修工事及び外壁等改修工事に着手し、施設の長寿命化と安全性の向上を図ることができた。 地下自動書庫については高額な部品が多く、耐用年数を過ぎていた部品も数多くあり、限られた予算の中では優先度の高いものから計画的に修繕を行った。 新小坂井図書館は管理運営体制の充実と利用環境の整備により、利用者数の増加を図ることができた。										
今後の方向性 (令和4年度以降)	<table border="0"> <tr> <td style="vertical-align: top;"> <input type="checkbox"/> 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 見直し <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 完了 </td> <td style="vertical-align: top; padding-left: 10px;"> 空調設備改修工事及び外壁等改修工事については引き続き、関係各課や施工業者と協議を密に行い、工事が順調に実施できるようにする。 地下自動書庫については、老朽化による故障が増えてきているため、地下自動書庫の全面改修を含め、有り方の検討を引き続き行う。 </td> <td style="vertical-align: top; padding-left: 10px;"> <前年度における点検評価委員の意見等> 市民ニーズに応え、配送サービスの充実等に努めた点や、騒音対策等利用者に配慮した工事の実施設計を策定し、翌年度からの工事に向けた準備をされた点、また感染症対策として書籍消毒器の設置等、利用者に寄り添った環境整備を評価する。課題でもある地下自動書庫については、コスト意識を持って、十分に検討いただきたい。 </td> </tr> </table>			<input type="checkbox"/> 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 見直し <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 完了	空調設備改修工事及び外壁等改修工事については引き続き、関係各課や施工業者と協議を密に行い、工事が順調に実施できるようにする。 地下自動書庫については、老朽化による故障が増えてきているため、地下自動書庫の全面改修を含め、有り方の検討を引き続き行う。	<前年度における点検評価委員の意見等> 市民ニーズに応え、配送サービスの充実等に努めた点や、騒音対策等利用者に配慮した工事の実施設計を策定し、翌年度からの工事に向けた準備をされた点、また感染症対策として書籍消毒器の設置等、利用者に寄り添った環境整備を評価する。課題でもある地下自動書庫については、コスト意識を持って、十分に検討いただきたい。					
<input type="checkbox"/> 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 見直し <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 完了	空調設備改修工事及び外壁等改修工事については引き続き、関係各課や施工業者と協議を密に行い、工事が順調に実施できるようにする。 地下自動書庫については、老朽化による故障が増えてきているため、地下自動書庫の全面改修を含め、有り方の検討を引き続き行う。	<前年度における点検評価委員の意見等> 市民ニーズに応え、配送サービスの充実等に努めた点や、騒音対策等利用者に配慮した工事の実施設計を策定し、翌年度からの工事に向けた準備をされた点、また感染症対策として書籍消毒器の設置等、利用者に寄り添った環境整備を評価する。課題でもある地下自動書庫については、コスト意識を持って、十分に検討いただきたい。									
点検評価委員の評価及び意見等	<table border="0"> <tr> <td style="vertical-align: top;"> <input checked="" type="checkbox"/> 良好 <input type="checkbox"/> 概ね良好 <input type="checkbox"/> 要改善 </td> <td style="vertical-align: top; padding-left: 10px;"> 学びの場、交流の場、情報発信等の様々な場所である図書館が、安全安心な読書環境を提供できるよう施設の整備がなされている。新たな拠点として「新小坂井図書館」が順調に稼働し、利用者数の増加が図られたことは高く評価する。今後も利用しやすい図書館運営がなされることを期待する。 </td> </tr> </table>			<input checked="" type="checkbox"/> 良好 <input type="checkbox"/> 概ね良好 <input type="checkbox"/> 要改善	学びの場、交流の場、情報発信等の様々な場所である図書館が、安全安心な読書環境を提供できるよう施設の整備がなされている。新たな拠点として「新小坂井図書館」が順調に稼働し、利用者数の増加が図られたことは高く評価する。今後も利用しやすい図書館運営がなされることを期待する。						
<input checked="" type="checkbox"/> 良好 <input type="checkbox"/> 概ね良好 <input type="checkbox"/> 要改善	学びの場、交流の場、情報発信等の様々な場所である図書館が、安全安心な読書環境を提供できるよう施設の整備がなされている。新たな拠点として「新小坂井図書館」が順調に稼働し、利用者数の増加が図られたことは高く評価する。今後も利用しやすい図書館運営がなされることを期待する。										

IV 目標指標の状況

第2期豊川市教育振興基本計画では、関係する数値を捉えた目標指標を施策ごとに設定し、計画期間前の実績値を基準としながら、計画期間の最終段階における目標値を定めています。

この目標値に対する達成度について、毎年度実施する点検・評価における一つの参考として改善に生かしながら、各施策の効果を高めていくことを目指しています。

基本目標1 豊かな心と健やかな体を育む教育を実現します

施策	目標指標の内容	計画期間前 の実績値	平成30 年度 評価時	令和元 年度 評価時	令和2 年度 評価時	令和3 年度 評価時	令和4 年度 評価時	目標値
① 家庭教育・子育ての支援	「子どもを生み、育てる環境」市民満足度 市民意識調査の「子どもを生み、育てる環境」に関する満足度の問いについて、「満足」「まあ満足」と答えた人の割合。〔豊川市市民意識調査より〕	平成27年 値	平成29年 値	—	令和元 年値	—	令和3年 度	令和3 年値
		44.0%	47.7%	—	48.3%	—	50.2%	53.0%
② 道徳教育の充実	学校生活が楽しく充実していたと自己評価した児童生徒の割合 小学校5年生と中学校2年生を対象とする調査で、児童生徒が「生活面」について5段階で自己評価し、総合評価で4以上とした児童生徒の割合。〔学校教育課アンケートより〕	平成27年 値	平成30年 値	平成31年 値	令和2 年値	令和3 年値	令和4 年値	令和3 年値
③ 人権教育の推進		64.2%	75.3%	73.4%	74.4%	75.9%	76.7%	72.0%
④ いじめ・不登校などへの対応								
⑤ 学校における体験活動の充実								
⑥ 読書活動の推進	「読書好き」な子どもの割合 小学校4～6年生と中学校全学年、高校全学年を対象とする調査で、「とても好き」「好き」と答えた児童生徒の割合。〔中央図書館アンケートより〕	平成27年 値	—	—	—	令和2 年値	—	令和2 年値
		57.7%	—	—	—	61.1%	—	62.7%
⑦ 子どもの体づくりの推進	運動が好きな児童生徒の割合 小学校6年生と中学校2年生を対象とする教育振興に関するアンケート調査の「運動をすることが好きですか」の問いについて、「好き」「どちらかといえば好き」と答えた児童生徒の割合。〔庶務課アンケートより〕	平成27年 値	—	—	—	令和2 年値	—	令和2 年値
		小学 67.9%	—	—	—	63.1%	—	70.4%
	中学 64.6%	—	—	—	60.8%	—	67.1%	
	朝食を食べない児童生徒の割合 小学校5年生と中学校2年生を対象とする食事と生活に関するアンケート調査の「朝食を食べているか」の問いについて、「食べない」「あまり食べない」と答えた児童生徒の割合。〔学校給食課アンケートより〕	平成28年 値	平成29年 値	平成30年 値	令和元 年値	令和2 年値	令和3 年値	令和3 年値
小学 2.6%		1.9%	2.7%	2.1%	2.5%	2.4%	0.0%	
中学 4.5%	5.4%	6.3%	8.9%	5.7%	7.8%	0.0%		
⑧ 文化遺産の継承と新たな文化の創造	文化財保護の推進に満足している市民の割合 市民を対象とする教育振興に関するアンケート調査の「文化財保護の推進（地域の伝統継承事業の支援など）」に関する満足度の問いについて、「満足」「どちらかといえば満足」と答えた人の割合。〔庶務課アンケートより〕	平成27年 値	—	—	—	令和2 年値	—	令和2 年値
		32.5%	—	—	—	27.3%	—	35.0%

基本目標 2 社会の変化に応える確かな学力を育成します

施策	目標指標の内容	計画期間 前 の実績値	平成 30 年度 評価時	令和元 年度 評価時	令和 2 年度 評価時	令和 3 年度 評価時	令和 4 年度 評価時	目標値	
① 楽しくわかる授業の実践	学習に意欲的に取り組んだと自己評価した児童生徒の割合 小学校 5 年生と中学校 2 年生を対象とする調査で、児童生徒が「学習面」について 5 段階で自己評価し、総合評価で 4 以上とした児童生徒の割合。〔学校教育課アンケートより〕	平成 27 年度 値	平成 30 年度 値	平成 31 年度 値	令和 2 年度 値	令和 3 年度 値	令和 4 年度 値	令和 3 年度 値	
		50.9%	59.3%	56.2%	59.3%	60.0%	62.7%	59.0%	
② 英語教育の推進	外国語（英語ほか）を好きな児童生徒の割合 小学校 6 年生と中学校 2 年生を対象とする教育振興に関するアンケート調査の「好きな教科」に関する問いについて、「外国語（英語ほか）」を選んだ児童生徒の割合。〔庶務課アンケートより〕	平成 27 年度 値	—	—	—	令和 2 年度 値	—	令和 2 年度 値	
		小 6	31.8 %	—	—	—	23.8%	—	34.3%
		中 2	20.6 %	—	—	—	17.6%	—	23.1%
③ 理数教育の推進	理科、算数（数学）を好きな児童生徒の割合 小学校 6 年生と中学校 2 年生を対象とする教育振興に関するアンケート調査の「好きな教科」に関する問いについて、「理科」「算数（数学）」を選んだ児童生徒の割合。〔庶務課アンケートより〕	平成 27 年度 値	—	—	—	令和 2 年度 値	—	令和 2 年度 値	
		理科							
		小 6	37.7 %	—	—	—	36.6%	—	40.2%
		中 2	38.5 %	—	—	—	29.0%	—	41.0%
		算数（数学）							
		小 6	40.0 %	—	—	—	40.2%	—	42.5%
中 2	22.5 %	—	—	—	22.2%	—	25.0%		
④ 情報教育の充実	コンピュータ等の情報通信技術を活用した学習指導を実施する学校の割合 全国学力・学習状況調査の学校質問紙の「コンピュータ等の情報通信技術を活用して、協働学習や課題発見・解決型の学習指導を行いましたか」の問いについて、「よく行った」「どちらかと言えば行った」を選んだ小中学校の割合。〔全国学力・学習状況調査より〕	平成 27 年度 値	平成 29 年度 値	平成 30 年度 値	—	—	—	令和 2 年度 値	
		小学	50.0 %	76.9%	84.6%	—	—	—	70.0%
		中学	50.0 %	30.0%	90.0%	—	—	—	70.0%
⑤ 環境教育・ESDの推進	ESDの視点に立った学習活動に取り組む学校の割合 社会科や理科などの学習において、ESDの視点を取り入れた学習活動を行った小中学校の割合。〔学校教育課調査より〕	平成 27 年度 値	平成 29 年度 値	—	—	令和 2 年度 値	令和 3 年度 値	令和 2 年度 値	
		小学	46.2 %	92.3%	—	—	100.0%	100.0%	66.2%
		中学	40.0 %	90.0%	—	—	100.0%	100.0%	60.0%
⑥ 日本語指導が必要な児童生徒への教育の充実	日本語指導助手の人数 小中学校において、日本語指導が必要な児童生徒の日本語指導や教科指導の補助などを行う日本語指導助手の人数。〔学校教育課実績より〕	平成 27 年度 値	平成 29 年度 値	平成 30 年度 値	令和元年度 値	令和 2 年度 値	令和 3 年度 値	令和 2 年度 値	
		10 人	10 人	10 人	10 人	11 人	11 人	10 人	
⑦ 配慮が必要な児童生徒への対応の充実	学級運営支援員の人数 小中学校において、安定した学級運営を支えるために配置する学級運営支援員の人数。〔学校教育課実績より〕	平成 27 年度 値	平成 29 年度 値	平成 30 年度 値	令和元年度 値	令和 2 年度 値	令和 3 年度 値	令和 2 年度 値	
		53 人	64 人	69 人	74 人	79 人	84 人	64 人	
⑧ 進路指導の充実	将来つきたい職業がある児童生徒の割合 小学校 6 年生と中学校 2 年生を対象とする教育振興に関するアンケート調査の「将来つきたい職業」に関する問いについて、つきたい職業が「ある」「何となくある」と答えた児童生徒の割合。〔庶務課アンケートより〕	平成 27 年度 値	—	—	—	令和 2 年度 値	—	令和 2 年度 値	
		小 6	84.3 %	—	—	—	82.7%	—	86.8%
		中 2	74.2 %	—	—	—	72.4%	—	76.7%
⑨ 教職員のさらなる資質の向上	各種研修に参加した教職員数 経験年数や課題、希望に応じて指導力、授業力、使命感などを高める各種研修に参加した教職員の人数。〔学校教育課実績より〕	平成 27 年度 値	平成 29 年度 値	平成 30 年度 値	令和元年度 値	令和 2 年度 値	令和 3 年度 値	令和 2 年度 値	
		約 1,100 人	約 1,600 人	約 1,700 人	約 1,700 人	約 500 人	約 1,100 人	約 1,200 人	

基本目標3 豊かな人生を自らが築く生涯学習社会を確立します

施策	目標指標の内容	計画期間 前の 実績値	平成30 年度 評価時	令和元 年度 評価時	令和2 年度 評価時	令和3 年度 評価時	令和4 年度 評価時	目標値
① 生涯学習 の振興	生涯学習活動を行っている市民の割合 市民意識調査で何らかの生涯学習活動を行っていると感じた人の割合。〔豊川市市民意識調査より〕	平成27年 値	平成29年 値	—	令和元年 値	—	令和3年 値	令和3年 値
		60.5%	58.2%	—	58.8%	—	58.1%	63.0%
	プラネタリウムの入場者数 ジオスペース館のプラネタリウムに入場した年間延べ人数。〔中央図書館実績より〕	平成27年 度値	平成29年 度値	平成30年 度値	令和元年 度値	令和2年 度値	令和3年 度値	令和2年 度値
		10,829人	12,675人	12,698人	10,307人	5,000人	8,171人	11,840人
② 生涯の健康を支える力の育成	定期的な健康診断を受け、健康管理に努めている市民の割合 市民意識調査の「健康維持や増進のための心掛け」に関する問いについて、「定期的な健康診断を受け、健康管理に努めている」と答えた人の割合。〔豊川市市民意識調査より〕	平成27年 値	平成29年 値	—	令和元年 値	—	令和3年 値	令和3年 値
		46.9%	46.9%	—	49.3%	—	49.1%	48.0%
③ 生涯スポーツの振興	週1日以上スポーツや運動をしている市民の割合 市民意識調査の「スポーツや運動の頻度」について、「毎日」「週3～4日程度」「週1～2日程度」と答えた人の割合。〔豊川市市民意識調査より〕	平成27年 値	平成29年 値	—	令和元年 値	—	令和3年 値	令和3年 値
		41.6%	39.5%	—	44.4%	—	49.9%	54.0%
④ 図書館サービスの充実	市民1人当たりの図書等貸出冊数 年間の図書等貸出冊数を10月1日現在の推計人口で割って算出した冊数。読書に親しむ市民が増えることを目指す指標です。〔中央図書館実績より〕	平成27年 度値	平成29年 度値	平成30年 度値	令和元年 度値	令和2年 度値	令和3年 度値	令和2年 度値
		7.0冊	6.9冊	6.8冊	6.1冊	5.0冊	6.3冊	10.0冊

基本目標 4 魅力ある教育環境づくりを進めます

施策	目標指標の内容	計画期間前の実績値	平成 30 年度 評価時	令和元年度 評価時	令和 2 年度 評価時	令和 3 年度 評価時	令和 4 年度 評価時	目標値
① 児童生徒の安全・安心の確保	児童生徒の安全・安心の確保に満足している市民の割合 市民を対象とする教育振興に関するアンケート調査の「児童生徒の安全・安心の確保」に関する満足の程度の間いについて、「満足」「どちらかといえば満足」と答えた人の割合。〔庶務課アンケートより〕	平成 27 年度 値	—	—	—	令和 2 年度 値	—	令和 2 年度 値
		47.0%	—	—	—	44.6%	—	49.5%
	給食の残食率 全小中学校を対象に実施している調査で、提供したおかずの全体量に対する残食の割合。〔学校給食課実績より〕	平成 27 年度 値	平成 29 年度 値	平成 30 年度 値	令和元年度 値	令和 2 年度 値	令和 3 年度 値	令和 2 年度 値
	2.5%	2.2%	2.0%	3.6%	3.1%	3.1%	2.3%	
② 開かれた学校づくりを目指す教育活動	「学校とかかわりを持っていきたい」と思っている市民の割合 市民意識調査で「学校とかかわり」について、「積極的にかかわりを持っていきたい」「どちらかといえばかかわりを持っていきたい」と答えた人の割合。〔豊川市市民意識調査より〕	平成 27 年度 値	平成 29 年度 値	—	令和元年度 値	—	令和 3 年度 値	令和 3 年度 値
		53.9%	49.8%	—	49.3%	—	49.2%	56.0%
	学校サポーター登録者数 小中学校の草刈や施設修繕、総合学習、部活動指導などをボランティアで支援する学校サポーターの登録者数。〔庶務課実績より〕	平成 27 年度 値	平成 29 年度 値	平成 30 年度 値	令和元年度 値	令和 2 年度 値	令和 3 年度 値	令和 2 年度 値
	576 人	691 人	638 人	667 人	699 人	722 人	600 人	
③ 学校教育環境の整備	学校教育環境などの整備・充実に満足している市民の割合 市民を対象とする教育振興に関するアンケート調査の「学校教育環境などの整備・充実」に関する満足の程度の間いについて、「満足」「どちらかといえば満足」と答えた人の割合。〔庶務課アンケートより〕	平成 27 年度 値	—	—	—	令和 2 年度 値	—	令和 2 年度 値
		28.5%	—	—	—	31.5%	—	31.0%
	学校トイレの洋式化率と普通教室の空調設備整備率 小中学校校舎において、洋式化されたトイレの割合と、空調設備が整備された普通教室の割合。〔庶務課実績より〕	平成 27 年度 値	平成 29 年度 値	平成 30 年度 値	令和元年度 値	令和 2 年度 値	令和 3 年度 値	令和 2 年度 値
	トイレ洋式化率							
		32.3%	46.7%	50.6%	55.2%	73.6%	73.6%	70.0%
空調設備整備率								
	0.0%	33.3%	66.6%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	
④ 地域教育力の向上支援	「青少年の育成・支援」市民満足度 市民意識調査の「青少年の育成・支援」に関する満足の程度の間いについて、「満足」「まあ満足」と答えた人の割合。〔豊川市市民意識調査より〕	平成 27 年度 値	平成 29 年度 値	—	令和元年度 値	—	令和 3 年度 値	令和 3 年度 値
		28.1%	31.9%	—	31.9%	—	29.6%	34.0%
	少年愛護センターにおける相談支援件数 少年愛護センターにおける一般相談件数と心理相談件数の合計。〔生涯学習課実績より〕	平成 27 年度 値	平成 29 年度 値	平成 30 年度 値	令和元年度 値	令和 2 年度 値	令和 3 年度 値	令和 2 年度 値
	321 件	249 件	206 件	292 件	204 件	238 件	350 件	
⑤ スポーツ環境の整備	体育施設の利用者数 市体育施設の年間延べ利用者数。〔スポーツ課実績より〕	平成 27 年度 値	平成 29 年度 値	平成 30 年度 値	令和元年度 値	令和 2 年度 値	令和 3 年度 値	令和 2 年度 値
		1,340,950 人	1,292,764 人	1,213,118 人	1,176,133 人	681,593 人	902,799 人	1,390,000 人
	学校体育施設開放の利用者数 小中学校の体育施設開放における年間延べ利用者数。〔スポーツ課実績より〕	平成 27 年度 値	平成 29 年度 値	平成 30 年度 値	令和元年度 値	令和 2 年度 値	令和 3 年度 値	令和 2 年度 値
	405,864 人	397,081 人	387,729 人	392,486 人	251,815 人	290,333 人	430,000 人	
⑥ 生涯学習環境の整備	生涯学習センターの利用者数 市内 9 館の年間延べ利用者数。〔生涯学習課実績より〕 ※ 令和 3 年度より公民館・生涯学習会館を生涯学習センターに統合したため、過年度の実績は公民館及び生涯学習会館の合算値となる。	平成 27 年度 値	平成 29 年度 値	平成 30 年度 値	令和元年度 値	令和 2 年度 値	令和 3 年度 値	令和 2 年度 値
		239,445 人	235,355 人	248,803 人	243,543 人	136,149 人	166,550 人	245,000 人
⑦ 読書環境の充実	図書館の来館者数 図書館の年間延べ来館者数。〔中央図書館実績より〕	平成 27 年度 値	平成 29 年度 値	平成 30 年度 値	令和元年度 値	令和 2 年度 値	令和 3 年度 値	令和 2 年度 値
		637,974 人	660,487 人	678,341 人	619,269 人	414,510 人	585,052 人	650,000 人

V 参考資料

1 教育委員会会議

教育委員会会議は、毎月1回定例会を開催するほか、必要に応じて臨時会を開催しており、令和3年度においては、次のとおり会議を開催し、審議を行いました。

4月定例会（令和3年4月20日開催）

議案	1 教職員の任用について
報告	1 令和2年度教育委員会の組織目標に対する結果及び令和3年度の組織目標について 2 令和3年3月定例市議会における教育問題について

5月定例会（令和3年5月25日開催）

議案	1 教職員の任用について 2 豊川市社会教育委員の委嘱について 3 令和3年度6月補正予算について
----	---

6月定例会（令和3年6月23日開催）

議案	1 教職員の任用について
----	--------------

7月定例会（令和3年7月21日開催）

議案	1 教職員の任用について 2 令和4年度使用教科用図書採択について
報告	1 令和3年6月定例市議会における教育問題について 2 令和2年度教育委員会事務の点検・評価に係る自己評価について 3 豊川市小中学校ICT環境整備計画について 4 監査委員指摘事項及び措置状況等について

8月定例会（令和3年8月17日開催）

議案	1 令和2年度教育委員会決算について 2 令和3年度9月補正予算について 3 教職員の任用について
報告	1 行政課指摘事項について 2 監査委員指摘事項及び措置状況等について

9月定例会（令和3年9月24日開催）

議案	1 教職員の任用について 2 令和4年度教職員定期人事異動方針について
報告	1 令和3年9月定例市議会における教育問題について 2 豊川市教職員業務改善ガイドライン2021について

10月定例会（令和3年10月19日開催）

議案	1 教職員の任用について 2 令和2年度教育委員会事務の点検・評価報告書について
----	---

11月定例会（令和3年11月16日開催）

議案	1 令和3年度12月補正予算について 2 教職員の任用について
報告	1 令和4年度教育委員会予算見積書について 2 第3期豊川市教育振興基本計画（案）について 3 豊川市図書館基本計画（案）について

12月定例会（令和3年12月21日開催）

議案	1 学校給食費について 2 教職員の任用について
報告	1 令和3年12月定例市議会における教育問題について

1月定例会（令和4年1月12日開催）

議案	1 教職員の任用について
----	--------------

2月定例会（令和4年2月14日開催）

議案	1 教職員の任用について 2 令和4年度教育委員会の予算概要及び主要事業について 3 令和3年度3月補正予算について 4 損害賠償の額の決定について 5 社会教育審議会への諮問事項について 6 豊川市教育振興基本計画の策定について 7 豊川市図書館基本計画の策定について
----	---

3月臨時会（令和4年3月11日開催）

議案	1 教職員の任用について 2 令和4年度教職員の人事異動について
----	-------------------------------------

3月定例会（令和4年3月18日開催）

議案	1 令和4年度教育委員会職員の人事異動について 2 豊川市社会教育審議会の答申について 3 豊川市文化財保護審議会委員の委嘱について 4 令和4年度における豊川市図書館の休館日等について
報告	1 令和3年度3月補正予算について（専決処分） 2 豊川市少年愛護センター管理規則の一部改正について 3 豊川市子ども読書活動推進実施計画の見直しについて

2 第2期豊川市教育振興基本計画（概要版）

第2期 豊川市教育振興基本計画（概要版） （平成29年度～平成33年度）

基本理念 ともに学び 生きる力を育み 未来を拓く豊川の人づくり

「ともに学び」は、人々が生涯にわたり、家庭や地域、学校といったそれぞれの場で隔わり合い、互いの人格を尊重しながら幅広い知識や考え方を学び合う主体的な活動と、それを支える教育のあり方を示しています。

「生きる力を育み」は、人々が社会の変化に対応しながらたくましく生きていくための豊かな人間性、社会性を育む主体的な活動と、それを支える教育のあり方を示しています。

そして、「未来を拓く豊川の人づくり」は、人々がともに学び、生きる力を育む中で、生きる喜びを感じながら支え合って生きていく明るい「未来（社会）を（切り）拓く人」を育成するという、豊川市の教育が目指す方向性を示しています。

自分と他者を大切にすること

命をしっかりと支え、心と体を大切に、未来に向かう自分の人生を大切にすること。また、共生社会の一員として他者の存在や個性を大切にせず、やさしさに満ちた人の育成を目指します。

粘り強く挑戦すること

社会の発展を支えてきた先人の努力や精神を受け継ぎながら、自ら進んで、様々なことに粘り強く挑戦する人の育成を目指します。

基本理念で目指す人間像

生涯にわたって学び続ける人

豊かな自然に囲まれ、歴史と文化が息づく豊川市の恵まれた環境の中で、生涯にわたって健康づくりに動みながら、自分の成長を信じて学び続ける人の育成を目指します。

基本理念を実現するための基本目標

- 基本目標1 豊かな心と健やかな体を育む教育を実現します
- 基本目標2 社会の変化に応える確かな学力を育成します
- 基本目標3 豊かな人生を自らが築く生涯学習社会を確立します
- 基本目標4 魅力ある教育環境づくりを進めます

1 計画策定の趣意

日本の社会情勢は、少子高齢化の進行や人口減少、高度情報化や社会経済のグローバル化の進展などを受け、大きく変動を続けています。教育を取り巻く環境においては、子どもの体力づくりやいじめ・不登校の問題など、従前からの課題に加え、スマートフォン等の急速な普及に対応するための情報モラル教育、経済的な困難を抱える家庭の子どもへの対応など、新たな課題を踏まえた取組が求められています。

今後も社会の動きは常に変化することが想定される中、教育分野の課題やニーズに対応していくため、総合的な施策の展開が一層重要となっています。

そこで、今後の教育行政の方向性を家庭や地域、学校、行政が共有し、一体となって豊川の人づくりを推進していくための新たな指針として、「第2期豊川市教育振興基本計画」を策定します。

2 計画の位置づけ

この計画は、教育基本法第17条第2項の規定に基づき本市の教育振興のための施策に関する基本的な計画であり、第6次豊川市総合計画を上位計画とし、各種計画と連携する教育分野の総合的な計画です。

3 計画の期間

この計画の期間は、平成29年度から平成33年度までの5か年とし、未来を見据えた人づくりを進めていきます。

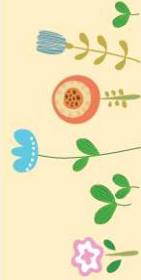
4 施策の展開にあたっての視点

基本目標に基づき施策を効果的に展開していくにあたり、必要と捉える視点を示します。

- (1) 家庭、地域、学校、行政の役割と連携
- (2) 各行政機関の連携
- (3) 質の高い教育の実現に向けた人材・財源の効果的な投入
- (4) 教育施設の適正な管理

5 計画の進行管理

計画の進行管理として、計画（Plan）→実施（Do）→点検・評価（Check）→改善（Action）のPDCAサイクルにより、点検・評価の結果と改善すべき内容を反映しながら、各施策の取組を進めていきます。



豊川市教育委員会

〒441-0292 愛知県豊川市赤坂町松本250番地

電話：0533-88-8032 F A X：0533-88-8038

E-mail：kyoikushomu@city.toyokawa.lg.jp

第2期豊川市教育振興基本計画の全体像

基本理念
 ともに学び
 生きる力を育み
 未来を拓く豊川の人づくり

人間像
 ○自分と他者を大切に人
 ○粘り強く挑戦する人
 ○生涯にわたって学び続ける人



基本目標	施策	施策の展開 (主な取組)
1 豊かな心と健やかな体を育む教育を表現します	① 家庭教育・子育ての支援 ② 道徳教育の充実 ③ 人権教育の推進 ④ いじめ、不登校などへの対応 ⑤ 学校における体験活動の充実 ⑥ 読書活動の推進 ⑦ 子どもの体づくりの推進 ⑧ 文化遺産の継承と新たな文化の創造	○親子参加の講座などの充実 ○幼児教育研究会の開催 ○子育てに関する相談の実施 ○ファミリー・サポート・センター事業の実施 ○放課後児童クラブの充実 ○体験活動を通じた道徳性の育成 ○人権に関する講座・研修会への教職員への参加 ○発達段階に応じた人権教育の実施 ○障害者の権利擁護に関する取組の実施 ○感染症・早期対応に向けた取組の推進 ○通称指導教室「はぐらんぼ」における支援 ○異年齢との交流活動の実施 ○子どもの文化芸術体験機会の提供 ○朝の読書活動の実施 ○子ども読書活動の普及・啓発の推進 ○「うち読」の普及・啓発の推進 ○読本の読み聞かせの実施 ○学校体育の充実 ○食に関する指導の充実 ○文化遺産の保護・活用環境づくり ○平日学習の推進
2 社会の変化に伝える確かな学力を育成します	① 楽しくわかる授業の実践 ② 英語教育の推進 ③ 理科教育の推進 ④ 情報教育の充実 ⑤ 環境教育・ESDの推進 ⑥ 日本語指導が必要な児童生徒への教育の充実 ⑦ 配慮が必要な児童生徒への対応の充実 ⑧ 進路指導の充実 ⑨ 教職員のさらなる資質の向上	○探究研究の推進 ○英語指導助手の配置 ○理科教科書への関心を高める授業の実施 ○ICT機器を活用した授業の充実 ○地域の環境を守る環境学習 ○緑のカーテン事業の実施 ○拠点における日本語教育の実施 ○数学指導・相談体制の整備 ○特別支援教育支援員の配置 ○学習支援の実施 ○小学校からのキャリア教育の実施 ○教職員の研修の充実 ○とよかわオーブンカレッジの育成・支援 ○学習成果の発表の場の充実 ○感情教育の取組・活用 ○地域とつながる食育の推進 ○地域スポーツの推進 ○トップレベルに挑める社会の充実 ○図書館サービスの充実 ○防犯教育の推進 ○学校施設における防犯防止フィルム貼付 ○学校給食施設の整備・改善 ○特色ある学校づくりの推進 ○学校ポーターによる学校支援 ○老朽校舎などの計画的な整備 ○学校運営における情報機器の活用 ○子どもセンター事業の推進 ○学校給食における献立・地域との連携 ○体育施設の向上を管理運営 ○生涯学習施設の活用 ○図書館と学校などとの連携強化の推進
3 豊かな人生を確立し、自らを愛する社会を確立します	① 生涯学習の振興 ② 生涯の健康を支える力の育成 ③ 生涯スポーツの振興 ④ 図書館サービスの充実	○働くことの意義を体感する職場体験学習の実施 ○地域生涯学習の推進 ○社会教育関係団体支援を通じた人材育成 ○健康づくり意識の啓発 ○スポーツ選手・団体への活動支援 ○「図書館祭」の実施 ○交通安全緊急情報共有化広域ネットワークの活用 ○安全・安心な学校給食の提供 ○学校からの情報発信 ○部活動の外部講師の活用 ○小学校図書館の整備 ○学校図書への充実 ○子ども、若者への各種支援 ○学校体育施設開放の推進
4 魅力ある教育環境づくりを進めます	① 児童生徒の安全・安心の確保 ② 開かれた学校づくりを目指す教育活動 ③ 学校教育環境の整備 ④ 地域教育力の向上支援 ⑤ スポーツ環境の整備 ⑥ 生涯学習環境の整備 ⑦ 読書環境の充実	○電子図書館サービスの充実 ○交通安全教育の推進 ○防犯・防災設備の充実 ○登下校時の見守り活動の推進 ○学校の日の開催 ○学校情報の公表 ○学習環境の整備 ○教育用ICT機器などの整備 ○青少年健全育成活動の支援 ○子育て支援センター機能の充実 ○体育施設の向上を管理運営 ○高専教育機関との連携 ○図書館施設などの整備

**令和3年度
教育委員会事務の点検・評価報告書**

発行：令和4年10月

編集：豊川市教育委員会

〒441-0292

豊川市赤坂町松本250番地

TEL：0533-88-8032

FAX：0533-88-8038